

令和8年9月10日開催
第144回運営委員会資料2-1.2.3より

令和8年度 第2回 高知支部評議会

**協会けんぽ(医療分)の2025(令和7)年度決算を足元
とした収支見通し(2026(令和8)年9月試算)について(概要)**



2026年10月22日
全国健康保険協会高知支部

協会けんぽ（医療分）の2025（令和7）年度決算を反映した
収支見通し（2026（令和8）年9月試算）について（概要）

目次

○ 試算の趣旨	2
1. 2025年度の協会けんぽの決算について	3
2. 収支見通しの前提	4
3. 2028年度以降の前提	5
(1) 被保険者数等	5
(2) 総報酬額の伸び率（賃金上昇率）	5
(3) 医療給付費の伸び率	10
(4) 現金給付費	14
(5) 保険料率	14
(6) 国庫補助率	14
4. 今後15年間のごく粗い試算	16
5. 参考ケースの試算	37

令和8年度 運営委員会・支部評議会のスケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
運営委員会	7/23		9/18		12/2	(12/14) 12/21	1/26	(2/17)	3/19
			中期戦略プラン						
	決算・事業報告				事業計画(R9年度)				
						予算(R9年度)			
支部評議会	収支見通しの前提				インセンティブ制度: R7年度実績の評価				(保険料率の広報等)
			平均保険料率			都道府県単位保険料率			
			・論点 ・今後の収支見直し		・評議会における意見の報告	・平均保険料率の決定	・都道府県単位保険料率の決定 ・支部長意見		
				平均保険料率		都道府県単位保険料率	インセンティブ制度 R7年度実績の評価		
国・その他				健康づくり戦略		支部戦略プラン			
				支部事業計画・支部保険者機能強化予算の事前意見聴取		支部の事業計画(R9年度)			
						支部の予算(R9年度)			
		高額療養費見直し				政府予算案閣議決定		保険料率の認可等	事業計画、予算の認可等
			介護報酬改定 議論・ヒアリング・とりまとめ				介護報酬改定案 諮問・答申		関係告示等

○ 試算の趣旨

- 健康保険法の規定に基づき、協会けんぽ（医療分）の2025（令和7）年度決算※を反映し、一定の前提のもとに機械的に試算した2027（令和9）年度から2031（令和13）年度までの5年間の収支見通しを、今後の協会けんぽの財政運営の議論のための基礎資料としてお示しする（45～59ページ）。

※ 2026（令和8）年7月3日公表

- 加えて、今後の保険料率について、より中長期的な視点を踏まえてご検討いただくため、今後15年間のごく粗い試算も併せてお示しする。（16～43ページ）

1. 2025年度の協会けんぽの決算について
 (2026年7月3日公表 7月23日第142回運営委員会資料1－3より抜粋)

協会けんぽの2025年度の収支【医療分】

(億円)

収 入	保険料収入	110,546
	国庫補助等	12,383
	その他	477
	計	123,406
支 出	保険給付費	75,369
	前期高齢者納付金	12,938
	後期高齢者支援金	24,891
	その他	3,413
	計	116,611
単年度収支差		6,795
準備金残高		65,457
保険料率		10.0%

※ 協会会計と国の特別会計との合算ベースである。

2. 収支見通しの前提

- (1) 2026（令和8）年度及び2027（令和9）年度の見込みについては、直近の協会けんぽの実績を踏まえ、国における2027年度予算の概算要求で用いられた協会けんぽに係る見込みの計数と整合性がとれるよう設定した。
- (2) 2028（令和10）年度以降については、協会けんぽにおける実績、近年の経済動向及びこれまでの運営委員会における議論を踏まえ、
 - ・ 賃金の伸び率については、協会けんぽにおける過去の標準報酬月額の伸び率実績をベースに幅を持たせて設定した。
 - ・ 医療費の伸び率については、協会けんぽにおける過去の実績をベースとした上で、賃金上昇率の前提と一人当たり医療給付費の伸び率の前提の差（スプレッド）に基づく複数の伸び率を設定した。
- (3) 「社会経済の変化を踏まえた年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する等の法律」（令和7年法律第74号）による被用者保険の適用拡大の影響及び高額療養費の自己負担限度額の見直し等の影響を試算に織り込んだ。

以上の前提に基づき、機械的に試算した。

3. 2028年度以降の伸び率の前提

(1) 被保険者数等

2028年度以降の被保険者数等については、将来推計人口※の出生中位（死亡中位）を基礎として、年齢階級毎の人口に占める協会けんぽ被保険者数等の割合を一定とする。

※ 2023年4月26日 国立社会保障・人口問題研究所

(2) 総報酬額の伸び率（賃金上昇率）

① 協会けんぽにおける実績を踏まえた試算の前提

2028年度以降の賃金上昇率については、協会けんぽにおける**実績に基づき**以下の3通りのケースを設定する。

具体的には、直近10年の標準報酬月額**の伸び率の平均**をケースⅠ（1.0%）とし、直近10年平均の2倍をケースⅢ（2.0%）、ケースⅠとケースⅢの中間をケースⅡ（1.5%）として設定する。

② さらに幅を持った試算の前提

直近10年平均の2倍としたケースⅢよりも高い賃金上昇率が継続する場合として、ケースⅢに+0.5%を上乗せした**ケースA（2.5%）**を設定する。

あわせて、賃金上昇率が10年平均よりも低い場合として、**10年平均（ケースⅠ）の半分の伸び率であるケースB（0.5%）**を設定する。

表 1. 賃金上昇率の前提（2028年度以降）

ケース	賃金上昇率
ケース A	2.5%※4
ケースⅢ	2.0%※2
ケースⅡ	1.5%※3
ケースⅠ	1.0%※1
ケース B	0.5%※5

- ※1 平均標準報酬月額増減率の2016（平成28）年度～2025（令和7）年度の10年平均（2016（平成28）年4月の標準報酬月額上限改定及び2022（令和4）年10月の国や自治体等に勤務する短時間労働者の共済組合への移行の影響を除く）。
- ※2 ケースⅠ（直近10年実績平均1.0%）の2倍となるように2.0%と設定。
- ※3 ケースⅠとケースⅢの間をケースⅡとして1.5%を設定。
- ※4 ケースⅢに0.5%を上乗せして2.5%と設定。
- ※5 ケースⅠの半分の伸びとなるよう0.5%と設定。

(参考1) 平均標準報酬月額の推移

年度	平均標準報酬月額	対前年度伸び率	制度改正影響を除いたもの
2016 (H28)	283,550円	1.1%	0.6%※1
2017 (H29)	285,315円	0.6%	0.6%
2018 (H30)	288,770円	1.2%	1.2%
2019 (R1)	290,748円	0.7%	0.7%
2020 (R2)	290,305円	▲0.2%	▲0.2%
2021 (R3)	292,677円	0.8%	0.8%
2022 (R4)	298,627円	2.0%	1.6%※2
2023 (R5)	304,484円	2.0%	1.5%※2
2024 (R6)	309,426円	1.6%	1.6%
2025 (R7)	315,259円	1.9%	1.9%

直近10年平均 1.0%

2015年度に対する2025年度の伸び率の1年当たりの平均（上限改定・国や自治体等に勤務する短時間労働者の共済組合への移行の影響を除く）

直近4年平均 1.6%

2021年度に対する2025年度の伸び率の1年当たりの平均（国や自治体等に勤務する短時間労働者の共済組合への移行の影響を除く）

※1 2016年度の「制度改正影響を除いたもの」は、標準報酬月額の上限改定の影響を除いたもの。

※2 2022年度、2023年度の「制度改正影響を除いたもの」は、2022年10月の国や自治体等に勤務する短時間労働者の共済組合への移行の影響を除いたもの。

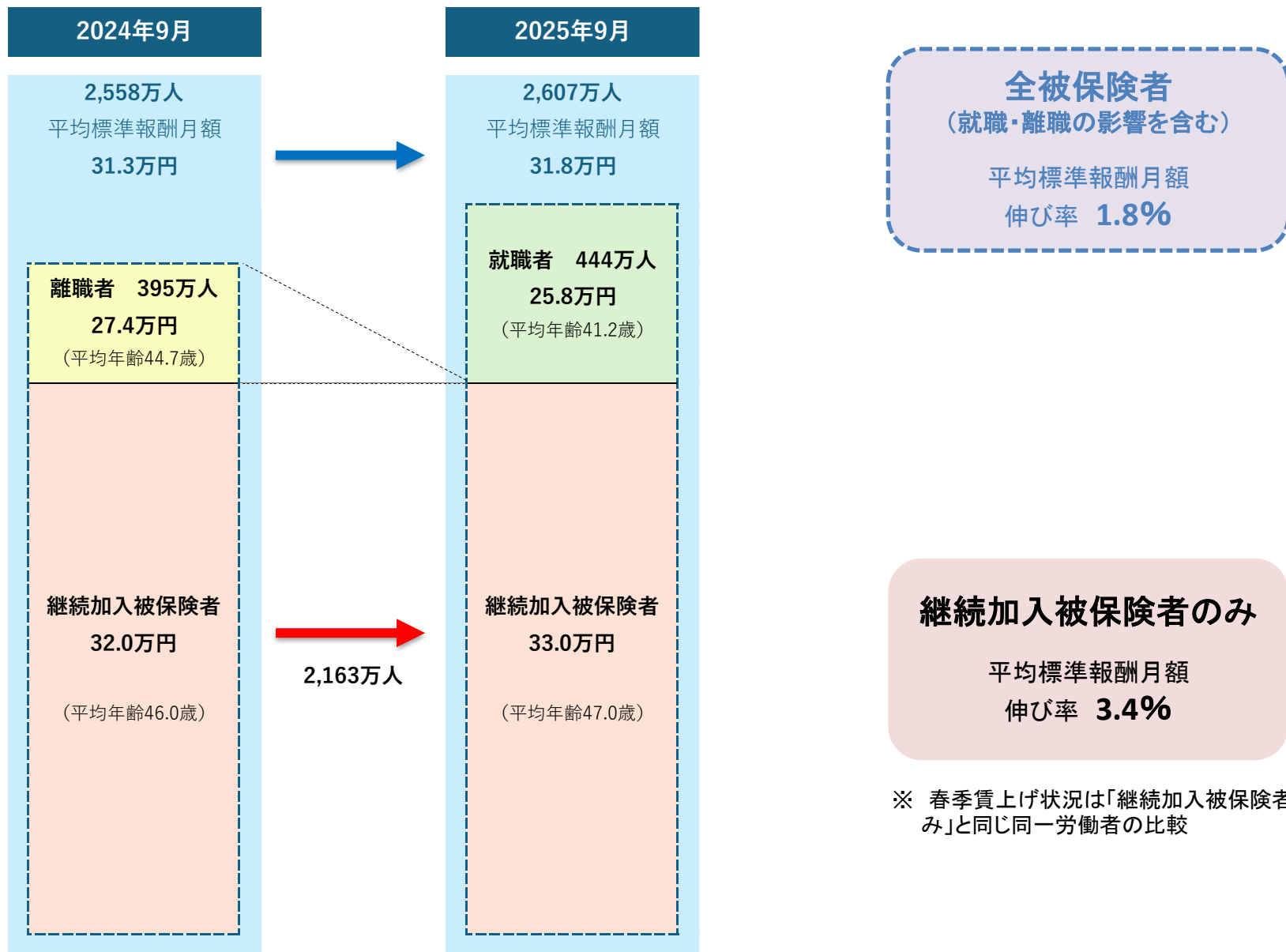
(参考2) 賃金等の伸び率の状況（各種調査による違い）

- 協会けんぽ全被保険者の標準報酬月額の前年同月伸び率や毎月勤労統計調査は、就職・離職の影響を受けるため、同一労働者の比較である「春季生活闘争（連合）」や「中小企業の賃上げ・賃金改定に関する調査（日本商工会議所・東京商工会議所）」における伸び率より小さくなる。
- 春季賃上げ状況の調査対象となっている企業群と比較すると、協会けんぽの適用事業所には小規模事業所が多く含まれること等から、単純な比較はできない。

	春季賃上げ状況		協会けんぽ 平均標準報酬月額		厚生労働省 毎月勤労統計調査
	連合※1 ※2	日本商工会議所・ 東京商工会議所※3	継続加入被保険者のみ※4 9月	全被保険者※4 9月	4月分（確報）
調査結果 （2025年）	(99人以下) 4.36%	(正社員20人以下) 3.54%	3.4%	1.8% 〔※2025年度平均〕 1.9%	(常用雇用労働者5～29人) 1.8%
	(299人以下) 4.65%	(正社員全体) 4.03%			(常用雇用労働者5人以上) 2.6%
	(300人以上) 5.33%				
	(全体) 5.25%	※回答企業数：全体2,389社			
調査結果 （2026年）	(99人以下) 4.26%	(正社員20人以下) 3.52%	—	—	(常用雇用労働者5～29人) 3.2%
	(299人以下) 4.69%	(正社員全体) 4.29%			(常用雇用労働者5人以上) 3.6%
	(300人以上) 5.05%				
	(全体) 5.01%	※回答企業数：全体1,604社			
調査対象等	組合員を対象。同一労働者の前年と当年の賃金比較。ベースアップ、定期昇給を含み、残業代を含まない。平均賃金方式。	中小企業において前年4月と当年4月の両期間に在籍、かつ雇用形態や労働時間の変更がない従業員の賃金の比較。ベースアップ、定期昇給を含み、残業代を含まない。	「各年度9月について前年同月に継続して加入している被保険者」を集計対象としたときの対前年同月伸び率	新規加入者・喪失者（就職・離職の影響）を含めた被保険者全体の対前年同月伸び率	一般労働者における決まって支給する給与（基本給、時間外給与等）の対前年同月伸び率。月々の労働者の賃金の平均であり、労働者の就職、離職の影響を受ける。
	← 同一労働者の比較			構成変化(就職、離職)の影響を含む比較 →	

※1 連合「2025春季生活闘争 第7回（最終）回答集計」（2025年7月3日）
※2 連合「2026春季生活闘争 第7回（最終）回答集計」（2026年7月3日）
※3 日本商工会議所・東京商工会議所「中小企業の賃上げ・賃金改定に関する調査」（2026年6月8日）
※4 4月から6月の報酬をもとに標準報酬月額の定時決定が9月に行われることから9月分で比較

(参考3) 協会けんぽの平均標準報酬月額(「全被保険者」と「継続加入被保険者のみ」の違い)



3. 2028年度以降の前提（続き）

（3）医療給付費の伸び率

① 協会けんぽにおける実績を踏まえた試算の前提

医療給付費の伸び率については、新型コロナウイルス感染症の影響による医療費減少があった年度（2020年度）とそれ以降の反動増の両方を含み、診療報酬の改定年度とその谷間の年度が同回数入るようにするため、2020～2025年度までの直近6年の一人当たり医療費の伸び率の平均とする。

なお、後期高齢者支援金の試算において必要な、75歳以上の一人当たり医療費の伸び率の平均についても、直近6年の一人当たり医療費の伸び率の平均とする。

表2. 一人当たり医療給付費の伸び率の前提（2028年度以降）

75歳未満	75歳以上
2.9%※	0.6%

※ 2019年度の年齢階級別加入者数を基準として高齢化の影響を除いた伸び率の平均は2.5%であり、平均的な高齢化の影響は+0.4%

(参考 4) 2020～2025年度の一人当たり医療費の伸び率（協会けんぽ、後期高齢者）

年度	協会けんぽ	後期高齢者
2020 (R2)	▲2.8%	▲3.4%
2021 (R3)	7.9%	2.1%
2022 (R4)	5.1%	1.7%
2023 (R5)	3.0%	0.9%
2024 (R6)	1.3%	0.9%
2025 (R7)	3.3%	1.5%
	直近 6 年平均 (2019年度に対する 2025年度の伸びの 1年当たりの平均) 2.9%※	直近 6 年平均 (2019年度に対する 2025年度の伸びの 1年当たりの平均) 0.6%

※ 2019年度の年齢階級別加入者数を基準として高齢化の影響を除いた伸び率の平均は2.5%であり、平均的な高齢化の影響は+0.4%。

3. 2028年度以降の前提（続き）

(3) 医療給付費の伸び率（続き）

② さらに幅を持った試算の前提

医療給付費の伸び率については、「賃金上昇率が高くなれば医療費の伸び率も高くなる可能性が高い」ことを踏まえた機械的な前提として、**賃金上昇率の前提「ケースⅠ」（1.0%）と、一人当たり医療給付費の伸び率の前提（2.9%）の差（スプレッド1.9%）に基づく複数のパターンを置く。**

また、賃金上昇率と一人当たり医療給付費の伸び率の前提の差（1.9%）を基本とし、差（スプレッド）について、さらに±0.5%の幅を持たせたケースも置く。

※ 令和8年度診療報酬改定は、物価や賃金、人手不足等の医療機関等を取り巻く環境の変化への対応等を図るため、以下の通りとなった。

診療報酬 +3.09%（R8年度及びR9年度の2年度平均。R8年度+2.41%、R9年度+3.77%）（R8年6月施行）

※1 うち、賃上げ分 **+1.7%**（2年度平均。R8年度+1.23%、R9年度+2.18%）

※2 うち、物価対応分 **+0.76%**（2年度平均。R8年度+0.55%、R9年度+0.97%）

※3 うち、食費・光熱水費分 **+0.09%**（入院時の食費基準額の引き上げ(40円/食)、光熱水費基準額の引き上げ(60円/日)）

※4 うち、R6改定以降の経営環境の悪化を踏まえた緊急対応分 **+0.44%**

※5 うち、後発医薬品への置き換えの進展を踏まえた処方や調剤に係る評価の適正化、実態を踏まえた在宅医療・訪問看護関係の評価の適正化、長期処方・リフィル処方の取組強化等による効率化 **▲0.15%**

※6 うち、※1～5以外の分 **+0.25%** 各科改定率：医科+0.28%、歯科+0.31%、調剤+0.08%

図. 賃金上昇率と一人当たり医療費の伸び率の差(スプレッド)に基づいた前提の置き方

			75歳未満1人当たり医療給付費の伸び率の平均(%) (高齢化の影響を含む)						
			a	b	c	d	e	f	g
			1.9	2.4	2.9	3.4	3.9	4.4	4.9
賃金上昇率(%)	A	2.5					医 3.9 賃 2.5 差 1.4	医 4.4 賃 2.5 差 1.9	医 4.9 賃 2.5 差 2.4
	III	2.0				医 3.4 賃 2.0 差 1.4	医 3.9 賃 2.0 差 1.9	医 4.4 賃 2.0 差 2.4	
	II	1.5			医 2.9 賃 1.5 差 1.4	医 3.4 賃 1.5 差 1.9	医 3.9 賃 1.5 差 2.4		
	I	1.0		医 2.4 賃 1.0 差 1.4	医 2.9 賃 1.0 差 1.9	医 3.4 賃 1.0 差 2.4			
	B	0.5	医 1.9 賃 0.5 差 1.4	医 2.4 賃 0.5 差 1.9	医 2.9 賃 0.5 差 2.4				

※ 全試算パターンとも75歳以上の一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%とする。

医:75歳未満一人当たり医療給付費の伸び率(%) (高齢化の影響は年度によって異なるが、ここでは高齢化の影響を含む平均伸び率を記載している。)

賃:賃金上昇率(%)

差:「医」と「賃」の差

3. 2028年度以降の前提（続き）

（4）現金給付費

現金給付費は、給付の性格に応じ、被保険者数及び賃金上昇率により試算する。

（5）保険料率

以下のケースを置く。

- ① 現在の保険料率9.9%を据え置いたケース
- ② 保険料率を引き下げた複数のケース（9.5%～9.8%の0.1%刻み）
- ③ 参考として保険料率10.0%としたケース
- ④ 均衡保険料率

（6）国庫補助率

2029年度以降の国庫補助率の前提については、「参考ケース」として3ケース（16.4%、15%、13%）を置いたものを別途試算する。

3. 2028年度以降の前提（続き）

（参考）被保険者数及び総報酬額の試算結果

各ケースに共通する被保険者数及び総報酬額の試算結果は以下の通り。

		2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
被保険者数（千人）		26,700	27,000	26,900	26,900	26,800	26,700
総報酬額 (億円)	賃金上昇率2.5%	1,150,200	1,175,900	1,202,300	1,226,500	1,250,800	1,275,000
	賃金上昇率2.0%	1,150,200	1,175,900	1,196,400	1,214,600	1,232,600	1,250,300
	賃金上昇率1.5%	1,150,200	1,175,900	1,190,500	1,202,700	1,214,600	1,226,000
	賃金上昇率1.0%	1,150,200	1,175,900	1,184,700	1,190,900	1,196,700	1,202,000
	賃金上昇率0.5%	1,150,200	1,175,900	1,178,800	1,179,100	1,179,000	1,178,400

4. 今後15年間のごく粗い試算

賃金上昇率と一人当たり医療給付費の伸び率の差（スプレッド）に基づく試算 P17～36

			7 5 歳未満 1 人当たり医療給付費の伸び率の平均（％）（高齢化の影響を含む）							
			a	b	c	d	e	f	g	
			1.9	2.4	2.9	3.4	3.9	4.4	4.9	
賃金上昇率（％）	A	2.5					医 3.9 賃 2.5 差 1.4	医 4.4 賃 2.5 差 1.9	医 4.9 賃 2.5 差 2.4	→ P29～32
	Ⅲ	2.0				医 3.4 賃 2.0 差 1.4	医 3.9 賃 2.0 差 1.9	医 4.4 賃 2.0 差 2.4		→ P25～28
	Ⅱ	1.5			医 2.9 賃 1.5 差 1.4	医 3.4 賃 1.5 差 1.9	医 3.9 賃 1.5 差 2.4			→ P21～24
	Ⅰ	1.0		医 2.4 賃 1.0 差 1.4	医 2.9 賃 1.0 差 1.9	医 3.4 賃 1.0 差 2.4				→ P17～20
	B	0.5	医 1.9 賃 0.5 差 1.4	医 2.4 賃 0.5 差 1.9	医 2.9 賃 0.5 差 2.4					

※ 全試算パターンとも75歳以上の一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%とする。

医：75歳未満一人当たり医療給付費の伸び率（％）（高齢化の影響は年度によって異なるが、ここでは高齢化の影響を含む平均伸び率を記載している。）

賃：賃金上昇率（％）

差：「医」と「賃」の差

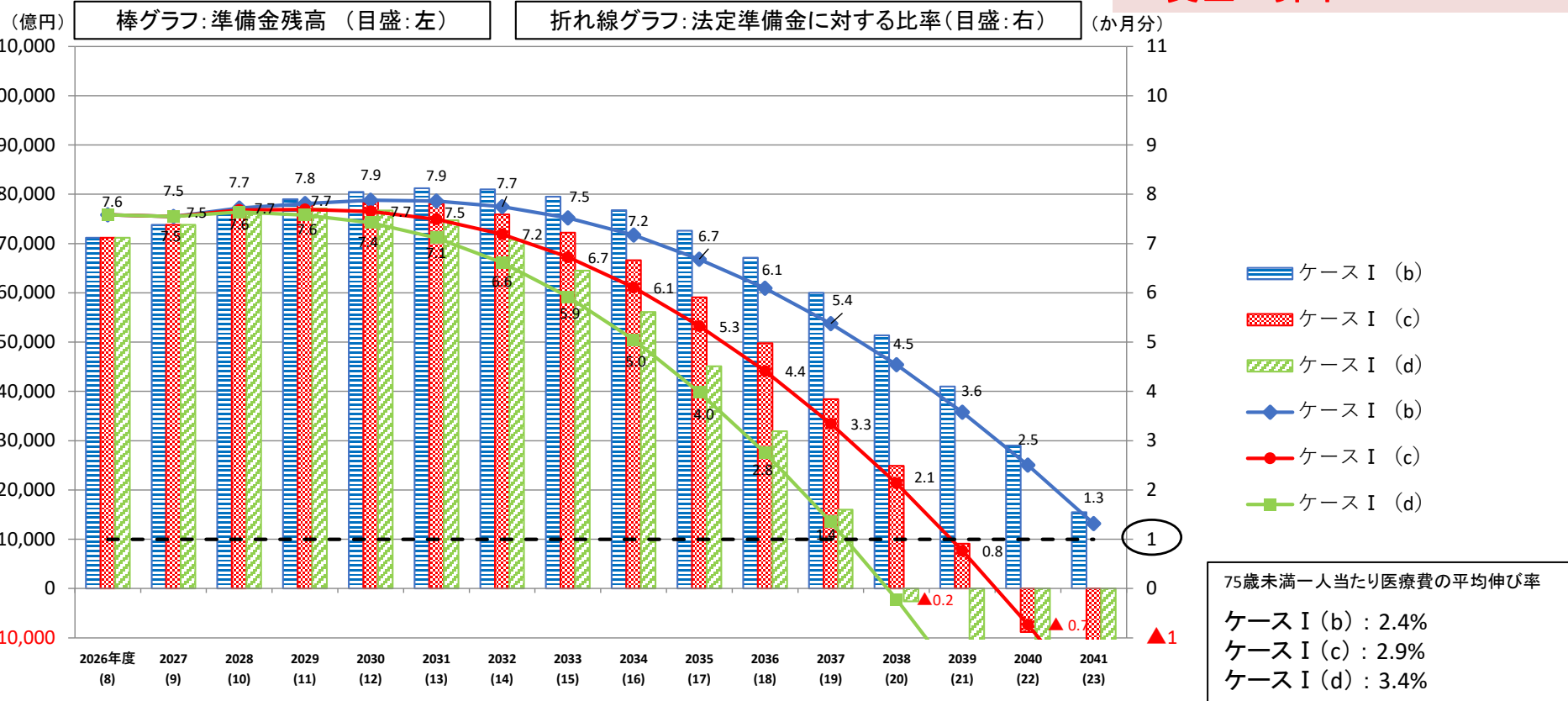
※ Ⅰ（c）、Ⅱ（d）、Ⅲ（e）については国庫補助率に複数の前提を置いた「参考ケース」の試算を実施 P37～43

4. 今後15年間のごく粗い試算

ケースⅠ 保険料率9.9%

賃金上昇率 1.0%

医療費の伸びのケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



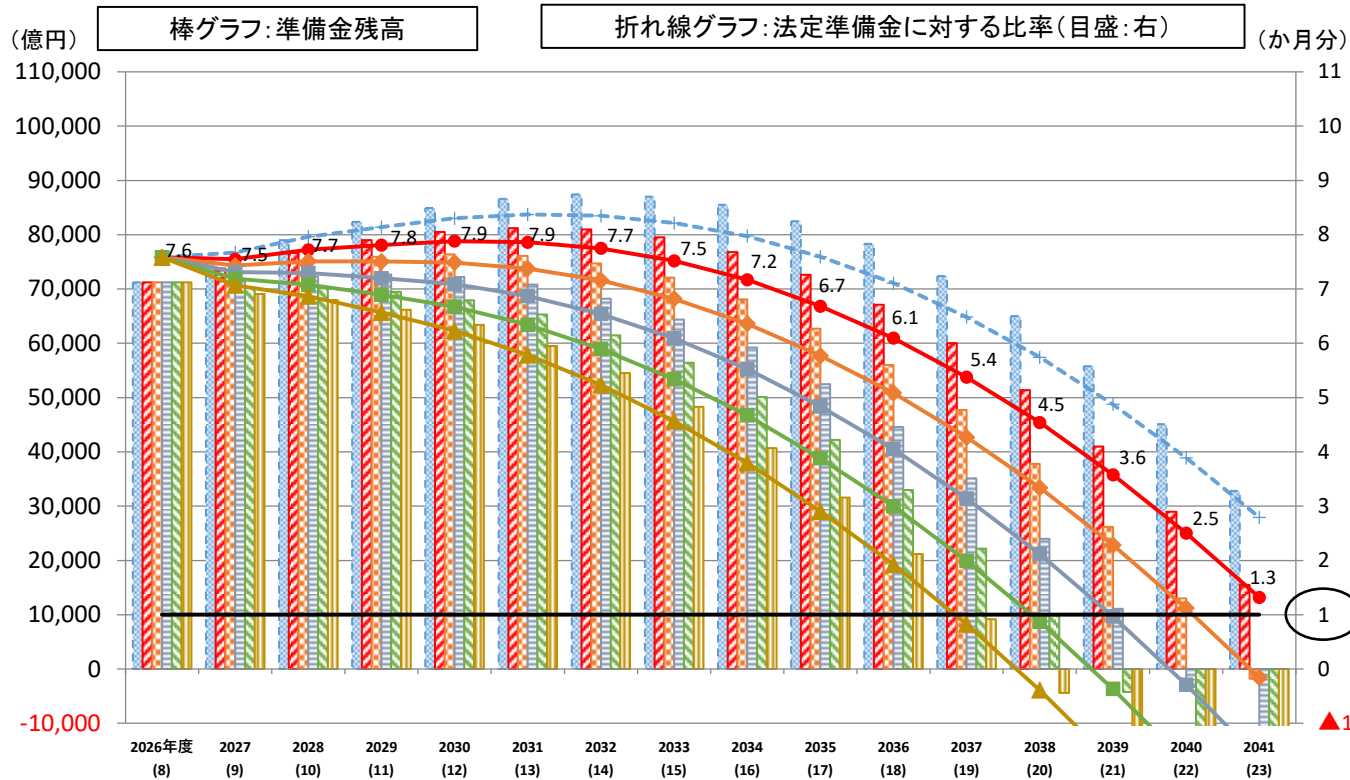
(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
ケースⅠ (b)	2,700	2,800	2,400	1,500	700	▲ 300	▲ 1,400	▲ 2,700	▲ 4,200	▲ 5,500	▲ 7,100	▲ 8,700	▲ 10,400	▲ 12,000	▲ 13,500
ケースⅠ (c)	2,700	2,500	1,800	600	▲ 600	▲ 2,000	▲ 3,800	▲ 5,500	▲ 7,500	▲ 9,300	▲ 11,400	▲ 13,500	▲ 15,800	▲ 17,900	▲ 20,100
ケースⅠ (d)	2,700	2,100	1,100	▲ 400	▲ 2,000	▲ 4,000	▲ 6,200	▲ 8,400	▲ 10,900	▲ 13,200	▲ 15,900	▲ 18,600	▲ 21,500	▲ 24,300	▲ 27,100

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は各ケースごとに設定、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し

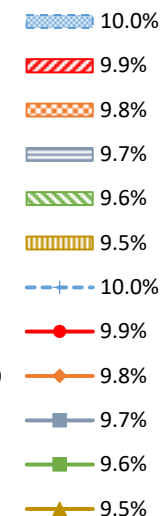


ケース I (b)

賃金上昇率	1.0%
医療費※	2.4%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2027年度以降の料率



単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	4,000	3,400	2,500	1,700	800	▲ 300	▲1,500	▲3,000	▲4,200	▲5,800	▲7,400	▲9,200	▲10,800	▲12,300
9.9%	2,700	2,800	2,400	1,500	700	▲ 300	▲1,400	▲2,700	▲4,200	▲5,500	▲7,100	▲8,700	▲10,400	▲12,000	▲13,500
9.8%	1,500	1,800	1,400	500	▲ 300	▲1,300	▲2,600	▲3,900	▲5,500	▲6,700	▲8,300	▲9,900	▲11,600	▲13,200	▲14,800
9.7%	300	800	400	▲ 500	▲1,500	▲2,600	▲3,800	▲5,200	▲6,700	▲7,900	▲9,500	▲11,100	▲12,900	▲14,400	▲16,000
9.6%	▲ 900	▲ 200	▲ 600	▲1,600	▲2,700	▲3,800	▲5,100	▲6,400	▲7,900	▲9,200	▲10,800	▲12,400	▲14,100	▲15,700	▲17,200
9.5%	▲2,000	▲1,200	▲1,800	▲2,800	▲3,900	▲5,000	▲6,300	▲7,600	▲9,100	▲10,400	▲12,000	▲13,600	▲15,300	▲16,900	▲18,500

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は2.4%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

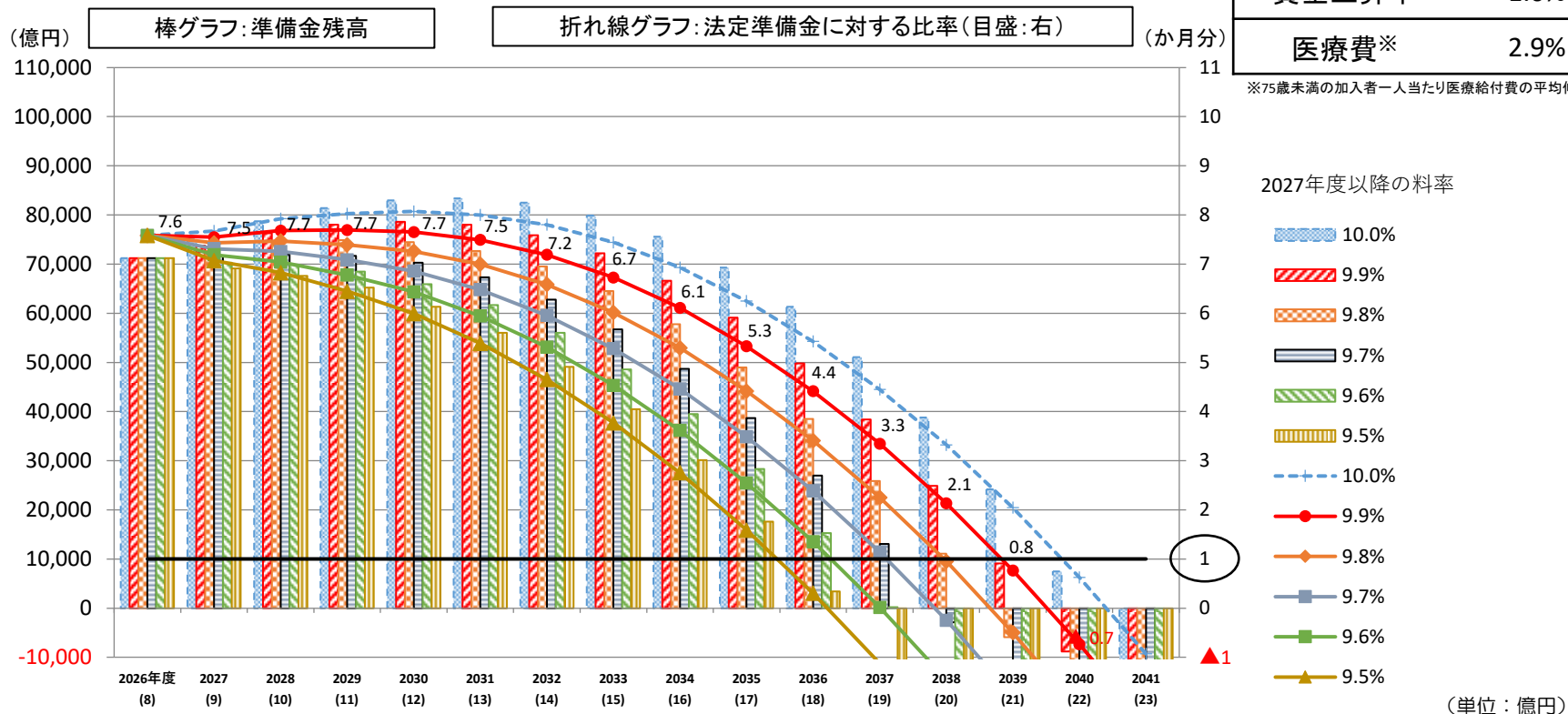
保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し

ケース I (c)

賃金上昇率 1.0%

医療費※ 2.9%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

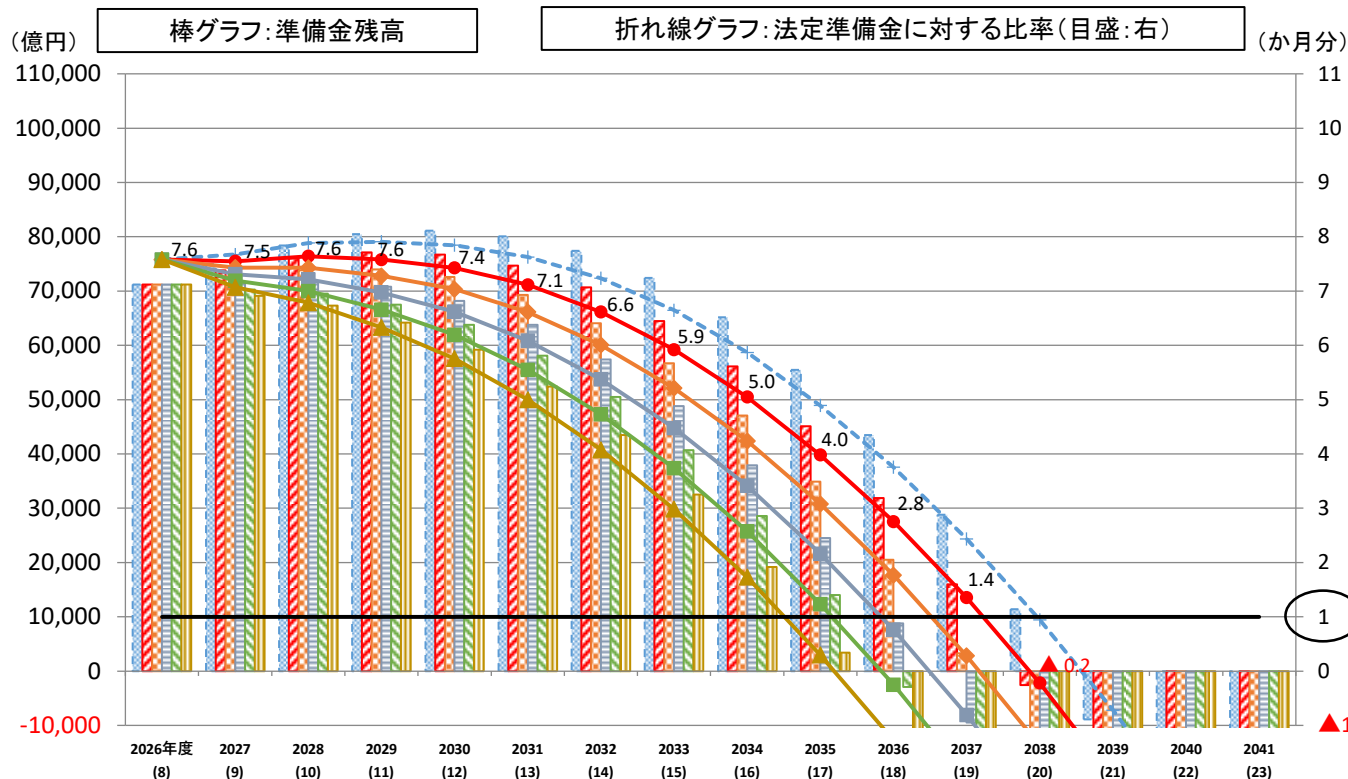


単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	3,700	2,800	1,600	400	▲ 900	▲2,500	▲4,300	▲6,300	▲8,100	▲10,200	▲12,300	▲14,600	▲16,700	▲18,900
9.9%	2,700	2,500	1,800	600	▲ 600	▲2,000	▲3,800	▲5,500	▲7,500	▲9,300	▲11,400	▲13,500	▲15,800	▲17,900	▲20,100
9.8%	1,500	1,500	800	▲ 400	▲1,700	▲3,300	▲5,000	▲6,800	▲8,800	▲10,500	▲12,600	▲14,800	▲17,000	▲19,200	▲21,300
9.7%	300	500	▲ 200	▲1,500	▲2,900	▲4,500	▲6,200	▲8,000	▲10,000	▲11,700	▲13,900	▲16,000	▲18,300	▲20,400	▲22,600
9.6%	▲ 900	▲ 500	▲1,300	▲2,700	▲4,100	▲5,700	▲7,400	▲9,200	▲11,200	▲13,000	▲15,100	▲17,200	▲19,500	▲21,600	▲23,800
9.5%	▲2,000	▲1,500	▲2,500	▲3,900	▲5,300	▲6,900	▲8,600	▲10,400	▲12,400	▲14,200	▲16,300	▲18,400	▲20,700	▲22,900	▲25,000

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は2.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



ケース I (d)

賃金上昇率 1.0%

医療費※ 3.4%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2027年度以降の料率

- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%
- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%

(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	3,300	2,100	600	▲1,000	▲2,800	▲5,000	▲7,200	▲9,700	▲12,000	▲14,700	▲17,400	▲20,300	▲23,000	▲25,900
9.9%	2,700	2,100	1,100	▲400	▲2,000	▲4,000	▲6,200	▲8,400	▲10,900	▲13,200	▲15,900	▲18,600	▲21,500	▲24,300	▲27,100
9.8%	1,500	1,100	100	▲1,400	▲3,200	▲5,200	▲7,400	▲9,600	▲12,200	▲14,500	▲17,100	▲19,800	▲22,700	▲25,500	▲28,300
9.7%	300	200	▲900	▲2,600	▲4,400	▲6,400	▲8,600	▲10,900	▲13,400	▲15,700	▲18,400	▲21,100	▲24,000	▲26,700	▲29,500
9.6%	▲900	▲800	▲2,000	▲3,800	▲5,600	▲7,600	▲9,800	▲12,100	▲14,600	▲16,900	▲19,600	▲22,300	▲25,200	▲27,900	▲30,800
9.5%	▲2,000	▲1,800	▲3,100	▲5,000	▲6,800	▲8,800	▲11,000	▲13,300	▲15,800	▲18,100	▲20,800	▲23,500	▲26,400	▲29,200	▲32,000

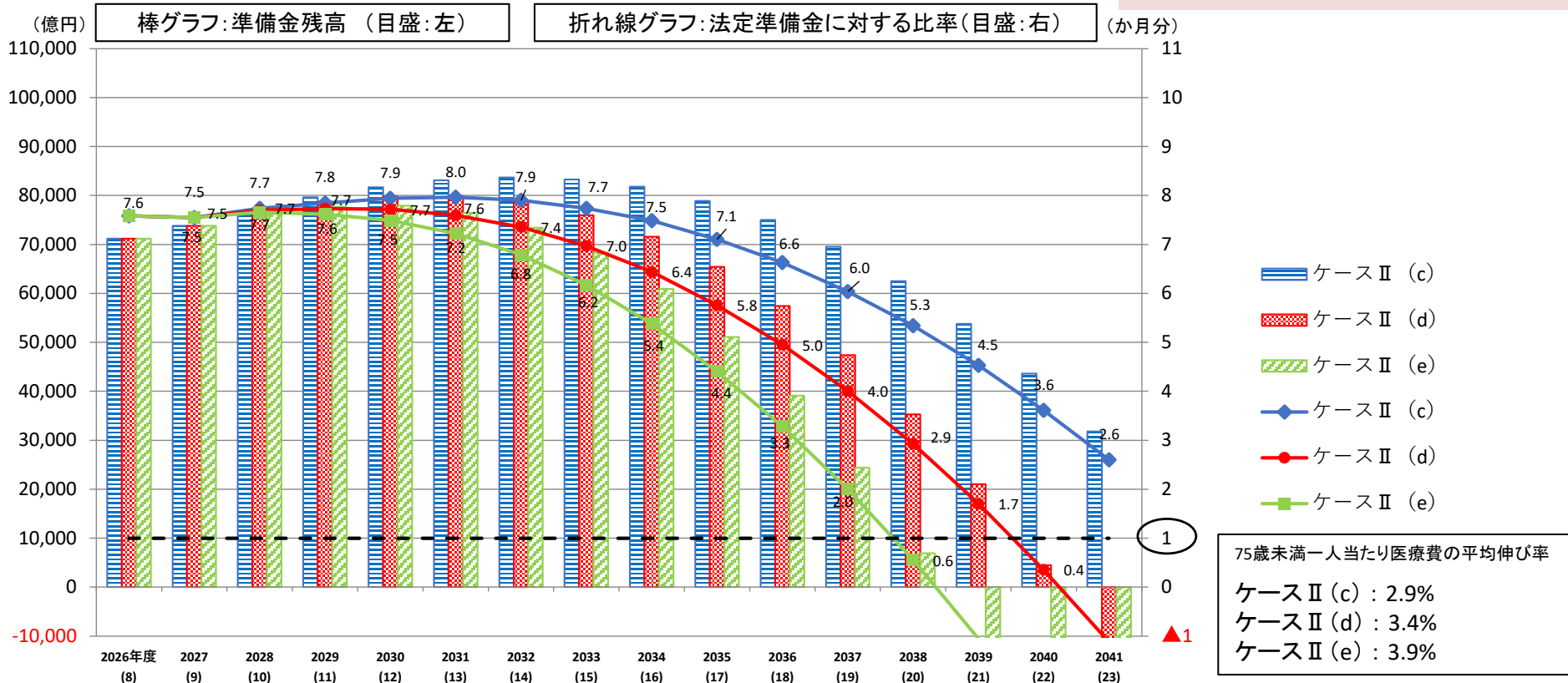
注. 2028年以降の賃金上昇率は1.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.4%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

ケースⅡ 保険料率9.9%

賃金上昇率 1.5%

医療費の伸びのケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



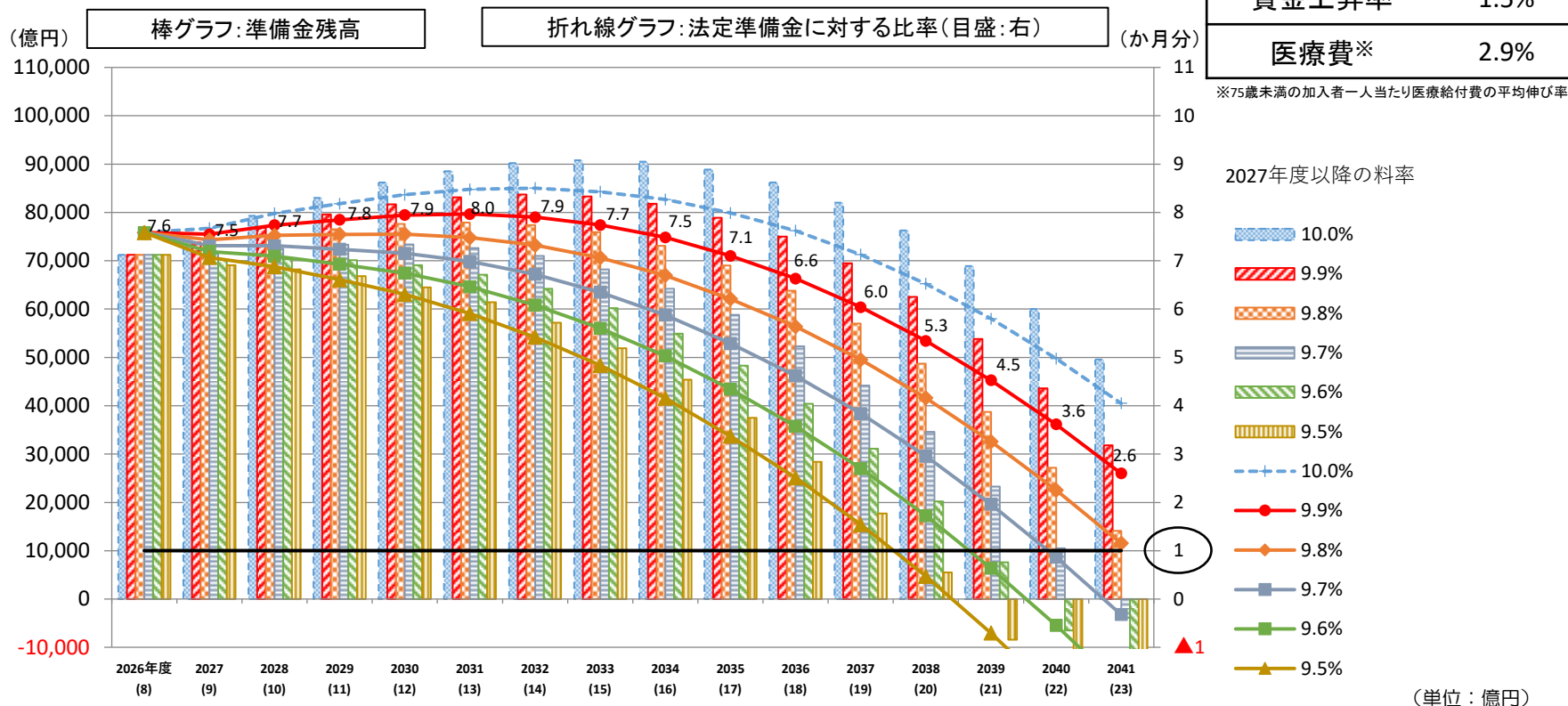
(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
ケースⅡ(c)	2,700	3,000	2,800	2,100	1,400	600	▲400	▲1,500	▲2,900	▲4,000	▲5,500	▲7,000	▲8,700	▲10,200	▲11,800
ケースⅡ(d)	2,700	2,700	2,200	1,100	0	▲1,100	▲2,700	▲4,400	▲6,300	▲7,900	▲10,000	▲12,100	▲14,400	▲16,500	▲18,700
ケースⅡ(e)	2,700	2,400	1,500	100	▲1,300	▲3,100	▲5,200	▲7,300	▲9,800	▲12,000	▲14,700	▲17,400	▲20,400	▲23,200	▲26,200

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は各ケースごとに設定、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し

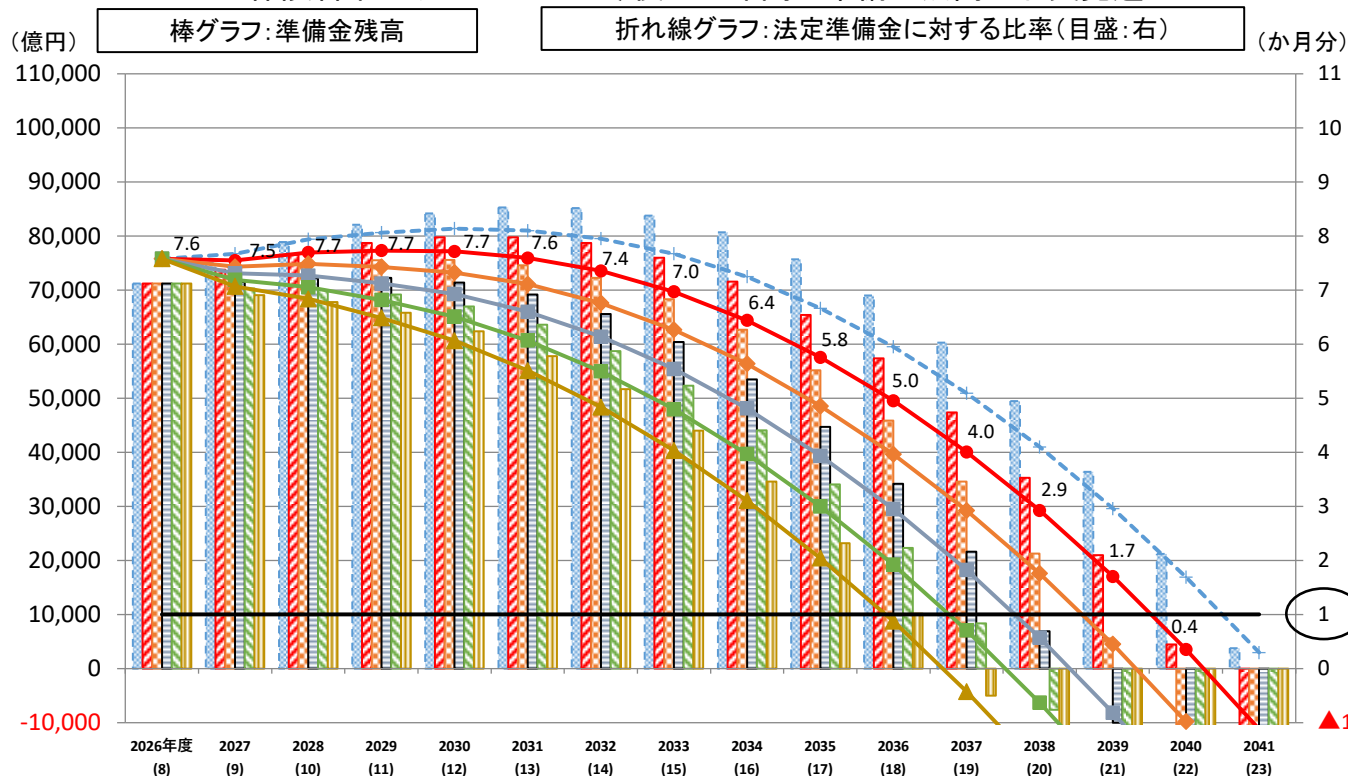


単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	4,200	3,800	3,100	2,400	1,600	700	▲ 300	▲1,600	▲2,700	▲4,200	▲5,700	▲7,400	▲8,900	▲10,400
9.9%	2,700	3,000	2,800	2,100	1,400	600	▲ 400	▲1,500	▲2,900	▲4,000	▲5,500	▲7,000	▲8,700	▲10,200	▲11,800
9.8%	1,500	2,000	1,800	1,100	300	▲ 500	▲1,500	▲2,700	▲4,100	▲5,300	▲6,800	▲8,300	▲10,000	▲11,500	▲13,100
9.7%	300	1,000	800	100	▲ 700	▲1,700	▲2,800	▲4,000	▲5,400	▲6,500	▲8,100	▲9,600	▲11,300	▲12,800	▲14,400
9.6%	▲ 900	0	▲ 200	▲1,000	▲1,900	▲2,900	▲4,000	▲5,200	▲6,700	▲7,800	▲9,400	▲10,900	▲12,600	▲14,100	▲15,700
9.5%	▲2,000	▲1,000	▲1,400	▲2,300	▲3,200	▲4,100	▲5,300	▲6,500	▲7,900	▲9,100	▲10,700	▲12,200	▲13,900	▲15,400	▲17,000

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は2.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



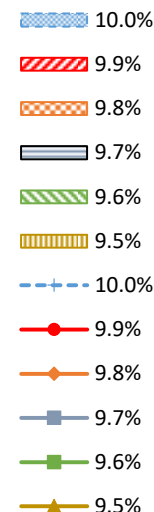
ケース II (d)

賃金上昇率 1.5%

医療費※ 3.4%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2027年度以降の料率



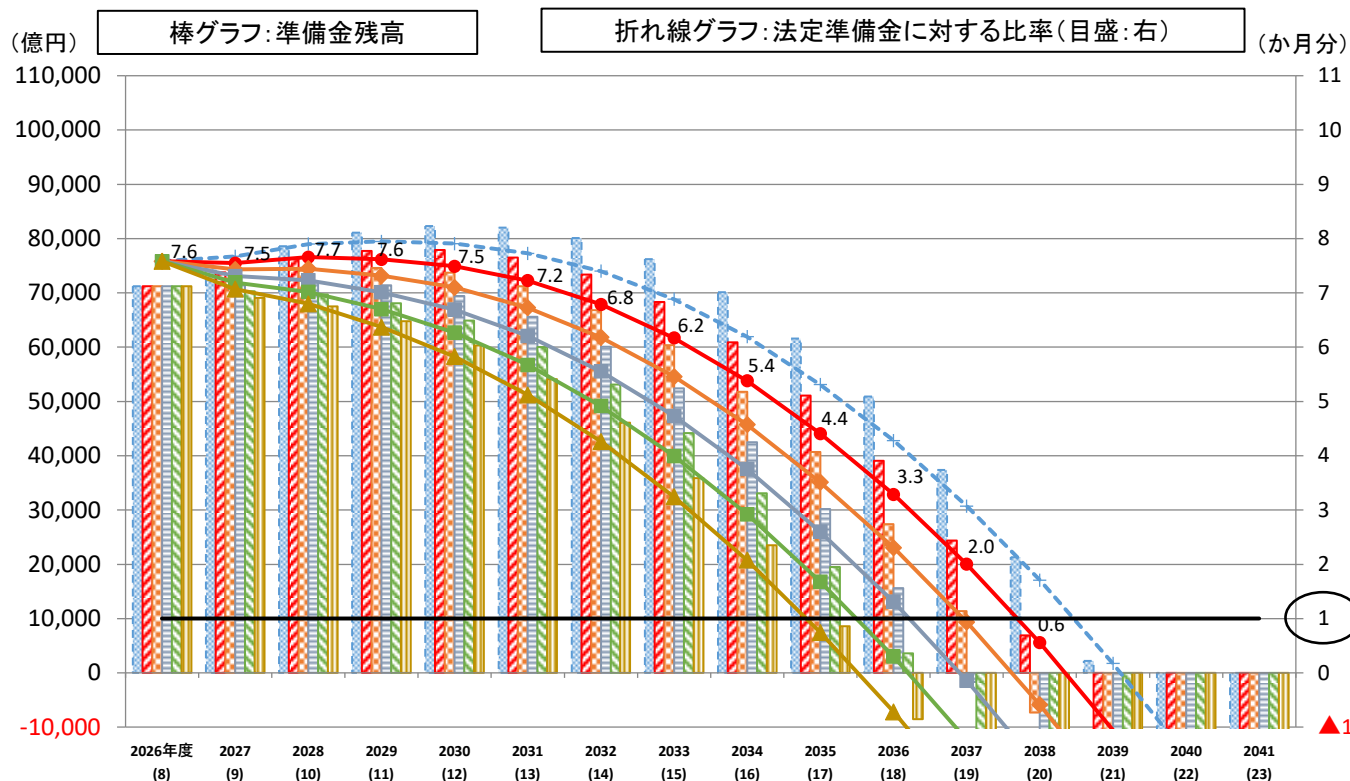
(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	3,900	3,200	2,100	1,100	▲ 100	▲1,500	▲3,100	▲5,000	▲6,600	▲8,700	▲10,800	▲13,100	▲15,200	▲17,400
9.9%	2,700	2,700	2,200	1,100	0	▲1,100	▲2,700	▲4,400	▲6,300	▲7,900	▲10,000	▲12,100	▲14,400	▲16,500	▲18,700
9.8%	1,500	1,700	1,100	100	▲1,000	▲2,400	▲4,000	▲5,600	▲7,500	▲9,200	▲11,300	▲13,400	▲15,700	▲17,800	▲20,100
9.7%	300	700	100	▲ 900	▲2,200	▲3,600	▲5,200	▲6,900	▲8,800	▲10,500	▲12,600	▲14,700	▲17,000	▲19,100	▲21,400
9.6%	▲ 900	▲ 300	▲ 900	▲2,100	▲3,400	▲4,800	▲6,500	▲8,100	▲10,100	▲11,800	▲13,900	▲16,000	▲18,300	▲20,500	▲22,700
9.5%	▲2,000	▲1,300	▲2,100	▲3,300	▲4,700	▲6,100	▲7,700	▲9,400	▲11,400	▲13,100	▲15,200	▲17,300	▲19,600	▲21,800	▲24,000

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.4%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



ケースⅡ(e)

賃金上昇率 1.5%

医療費※ 3.9%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2027年度以降の料率

- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%
- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%

(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	3,600	2,500	1,200	▲ 300	▲1,900	▲3,900	▲6,100	▲8,500	▲10,800	▲13,400	▲16,100	▲19,100	▲21,900	▲24,900
9.9%	2,700	2,400	1,500	100	▲1,300	▲3,100	▲5,200	▲7,300	▲9,800	▲12,000	▲14,700	▲17,400	▲20,400	▲23,200	▲26,200
9.8%	1,500	1,400	500	▲ 900	▲2,500	▲4,300	▲6,400	▲8,600	▲11,100	▲13,300	▲16,000	▲18,700	▲21,700	▲24,500	▲27,500
9.7%	300	400	▲ 500	▲2,000	▲3,700	▲5,600	▲7,700	▲9,900	▲12,300	▲14,600	▲17,300	▲20,000	▲23,000	▲25,800	▲28,800
9.6%	▲ 900	▲ 600	▲1,600	▲3,200	▲5,000	▲6,800	▲8,900	▲11,100	▲13,600	▲15,900	▲18,600	▲21,300	▲24,300	▲27,100	▲30,100
9.5%	▲2,000	▲1,600	▲2,800	▲4,400	▲6,200	▲8,100	▲10,200	▲12,400	▲14,900	▲17,200	▲19,900	▲22,600	▲25,600	▲28,500	▲31,400

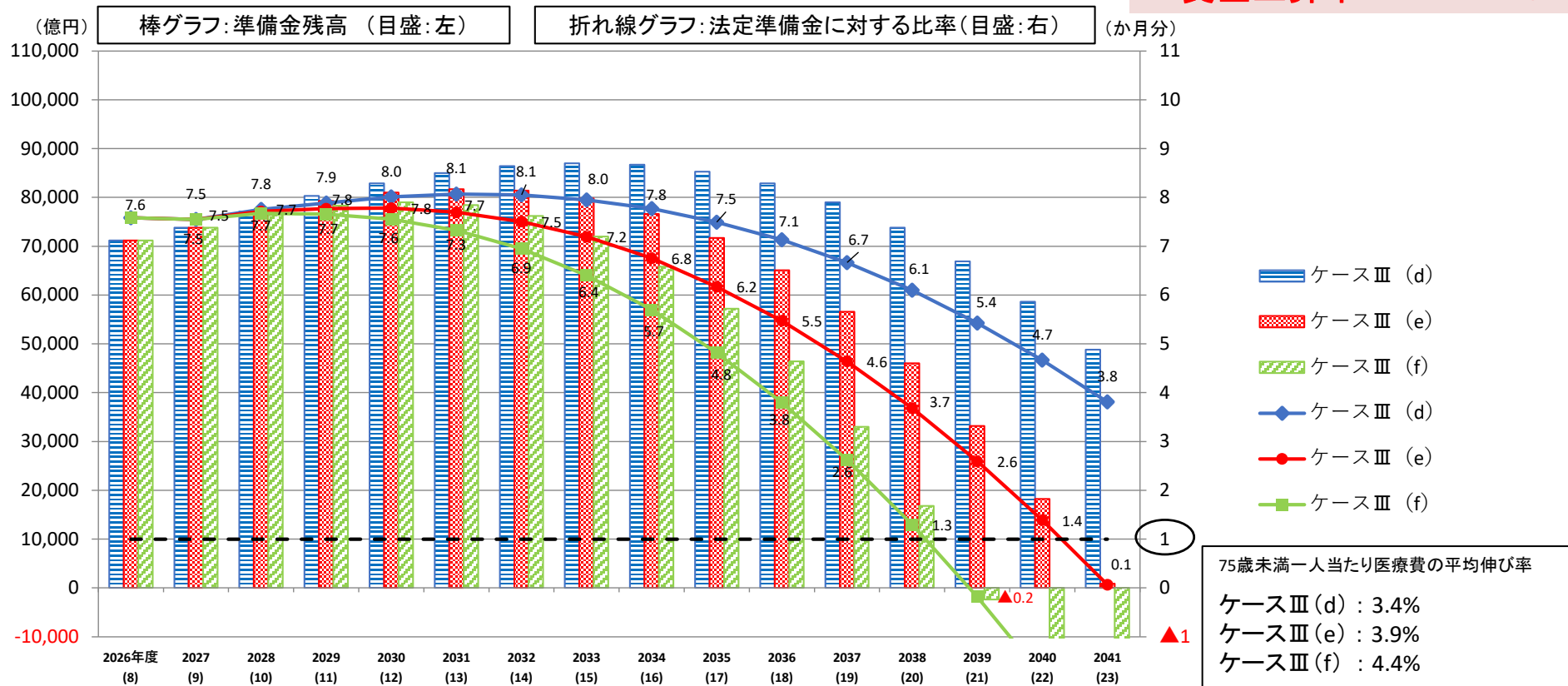
注. 2028年以降の賃金上昇率は1.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

ケースⅢ 保険料率9.9%

賃金上昇率 2.0%

医療費の伸びのケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



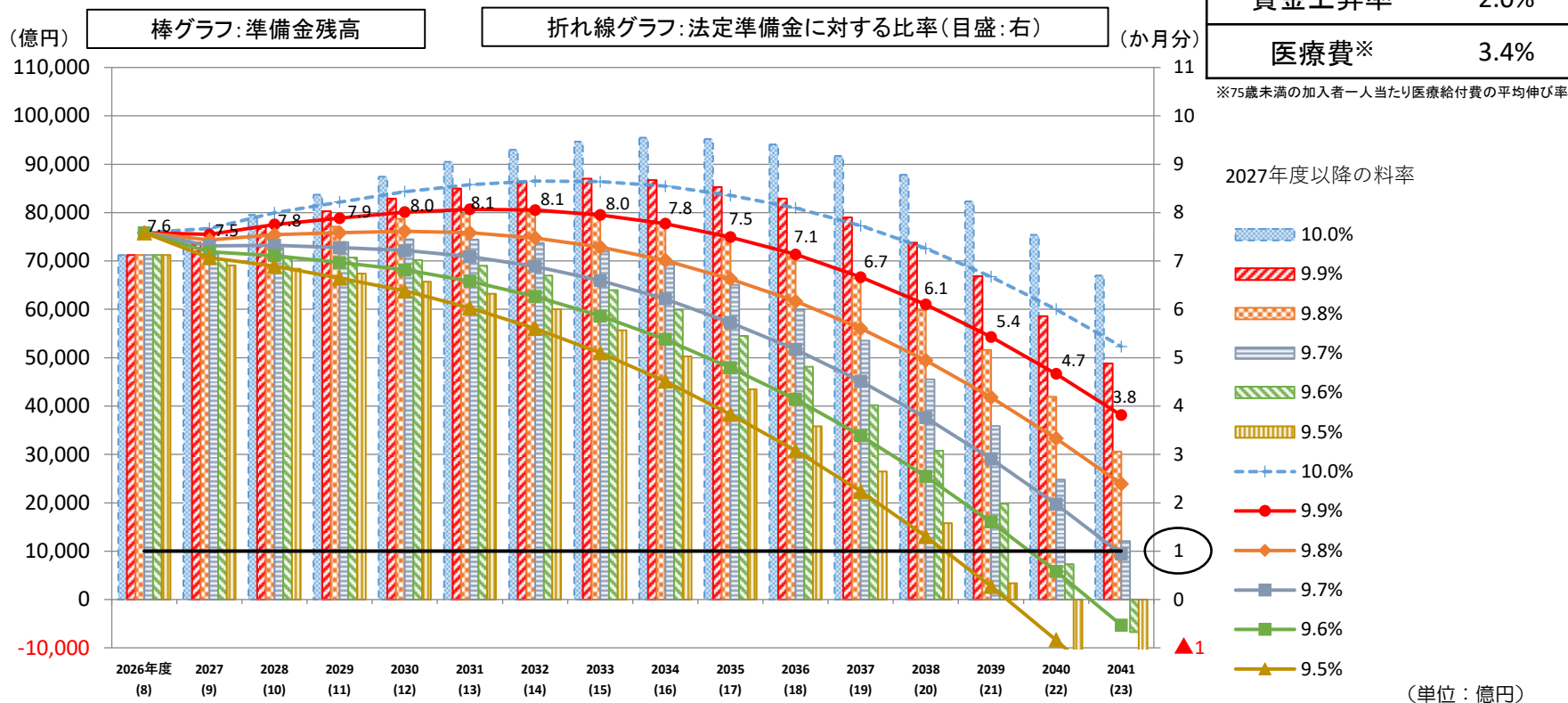
(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
ケースⅢ(d)	2,700	3,200	3,200	2,700	2,100	1,400	600	▲ 300	▲1,400	▲2,400	▲3,800	▲5,300	▲6,800	▲8,300	▲9,800
ケースⅢ(e)	2,700	2,900	2,600	1,700	700	▲ 300	▲1,600	▲3,200	▲5,000	▲6,500	▲8,500	▲10,600	▲12,900	▲15,000	▲17,300
ケースⅢ(f)	2,700	2,600	1,900	700	▲ 600	▲2,200	▲4,100	▲6,200	▲8,600	▲10,800	▲13,500	▲16,200	▲19,200	▲22,100	▲25,200

注. 2028年以降の賃金上昇率は2.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は各ケースごとに設定、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し

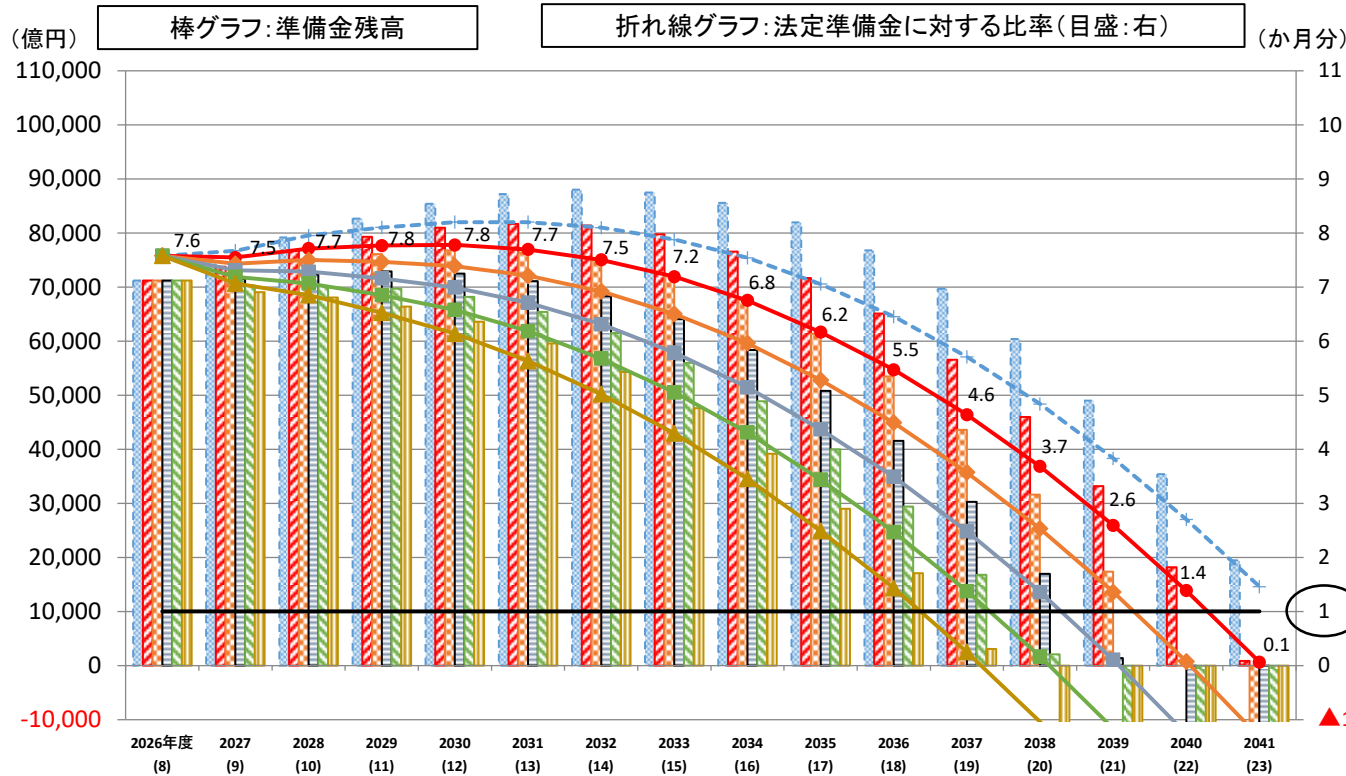


単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	4,500	4,200	3,700	3,100	2,500	1,700	800	▲ 300	▲1,100	▲2,500	▲3,900	▲5,500	▲6,900	▲8,400
9.9%	2,700	3,200	3,200	2,700	2,100	1,400	600	▲ 300	▲1,400	▲2,400	▲3,800	▲5,300	▲6,800	▲8,300	▲9,800
9.8%	1,500	2,200	2,200	1,600	1,000	400	▲ 500	▲1,500	▲2,700	▲3,800	▲5,200	▲6,600	▲8,200	▲9,700	▲11,200
9.7%	300	1,200	1,200	600	▲ 0	▲ 700	▲1,700	▲2,800	▲4,100	▲5,100	▲6,500	▲8,000	▲9,600	▲11,100	▲12,700
9.6%	▲ 900	200	100	▲ 500	▲1,200	▲2,000	▲3,000	▲4,100	▲5,400	▲6,400	▲7,900	▲9,400	▲11,000	▲12,500	▲14,100
9.5%	▲2,000	▲ 800	▲1,000	▲1,700	▲2,500	▲3,300	▲4,300	▲5,400	▲6,700	▲7,800	▲9,200	▲10,700	▲12,400	▲13,900	▲15,500

注. 2028年以降の賃金上昇率は2.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.4%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



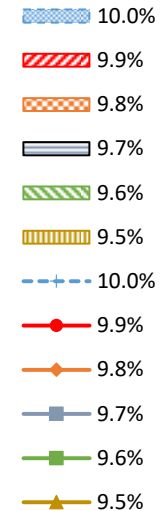
ケースⅢ(e)

賃金上昇率 2.0%

医療費※ 3.9%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2027年度以降の料率



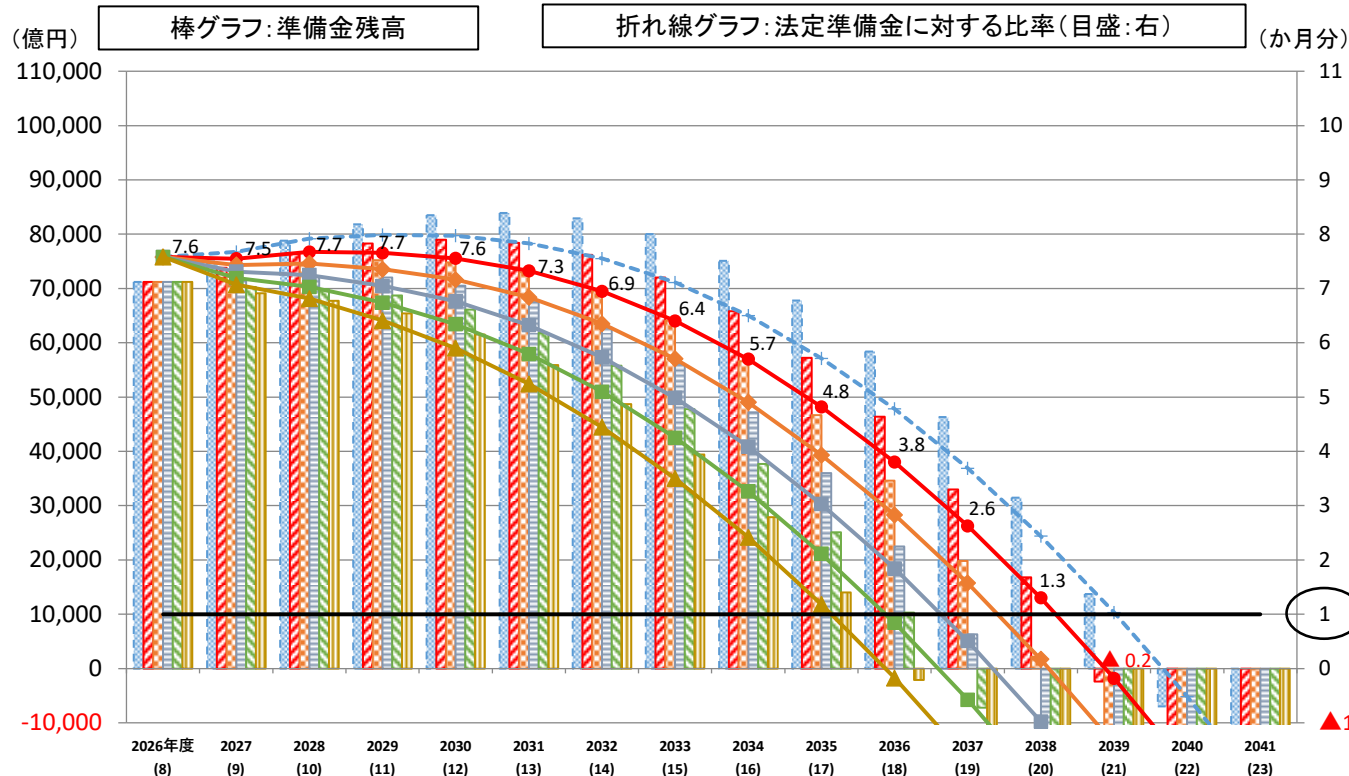
(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	4,100	3,600	2,700	1,800	800	▲ 500	▲1,900	▲3,600	▲5,200	▲7,200	▲9,200	▲11,500	▲13,600	▲15,900
9.9%	2,700	2,900	2,600	1,700	700	▲ 300	▲1,600	▲3,200	▲5,000	▲6,500	▲8,500	▲10,600	▲12,900	▲15,000	▲17,300
9.8%	1,500	1,900	1,500	600	▲ 300	▲1,400	▲2,900	▲4,500	▲6,300	▲7,900	▲9,900	▲12,000	▲14,200	▲16,400	▲18,700
9.7%	300	900	500	▲ 400	▲1,500	▲2,700	▲4,200	▲5,800	▲7,600	▲9,200	▲11,200	▲13,300	▲15,600	▲17,800	▲20,100
9.6%	▲ 900	▲ 100	▲ 500	▲1,600	▲2,700	▲4,000	▲5,500	▲7,100	▲8,900	▲10,600	▲12,600	▲14,700	▲17,000	▲19,200	▲21,500
9.5%	▲2,000	▲1,100	▲1,700	▲2,800	▲4,000	▲5,300	▲6,800	▲8,400	▲10,200	▲11,900	▲14,000	▲16,100	▲18,400	▲20,600	▲22,900

注. 2028年以降の賃金上昇率は2.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



ケースⅢ(f)

賃金上昇率 2.0%

医療費※ 4.4%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2027年度以降の料率

- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%
- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%

(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	3,800	2,900	1,700	400	▲1,000	▲2,900	▲4,900	▲7,300	▲9,500	▲12,100	▲14,800	▲17,800	▲20,700	▲23,800
9.9%	2,700	2,600	1,900	700	▲600	▲2,200	▲4,100	▲6,200	▲8,600	▲10,800	▲13,500	▲16,200	▲19,200	▲22,100	▲25,200
9.8%	1,500	1,600	900	▲400	▲1,800	▲3,500	▲5,400	▲7,500	▲9,900	▲12,100	▲14,800	▲17,600	▲20,600	▲23,500	▲26,600
9.7%	300	600	▲100	▲1,400	▲3,000	▲4,700	▲6,700	▲8,800	▲11,200	▲13,500	▲16,200	▲18,900	▲21,900	▲24,900	▲28,000
9.6%	▲900	▲400	▲1,200	▲2,700	▲4,300	▲6,000	▲8,000	▲10,100	▲12,600	▲14,800	▲17,500	▲20,300	▲23,300	▲26,300	▲29,400
9.5%	▲2,000	▲1,400	▲2,400	▲3,900	▲5,500	▲7,300	▲9,300	▲11,400	▲13,900	▲16,200	▲18,900	▲21,700	▲24,700	▲27,700	▲30,800

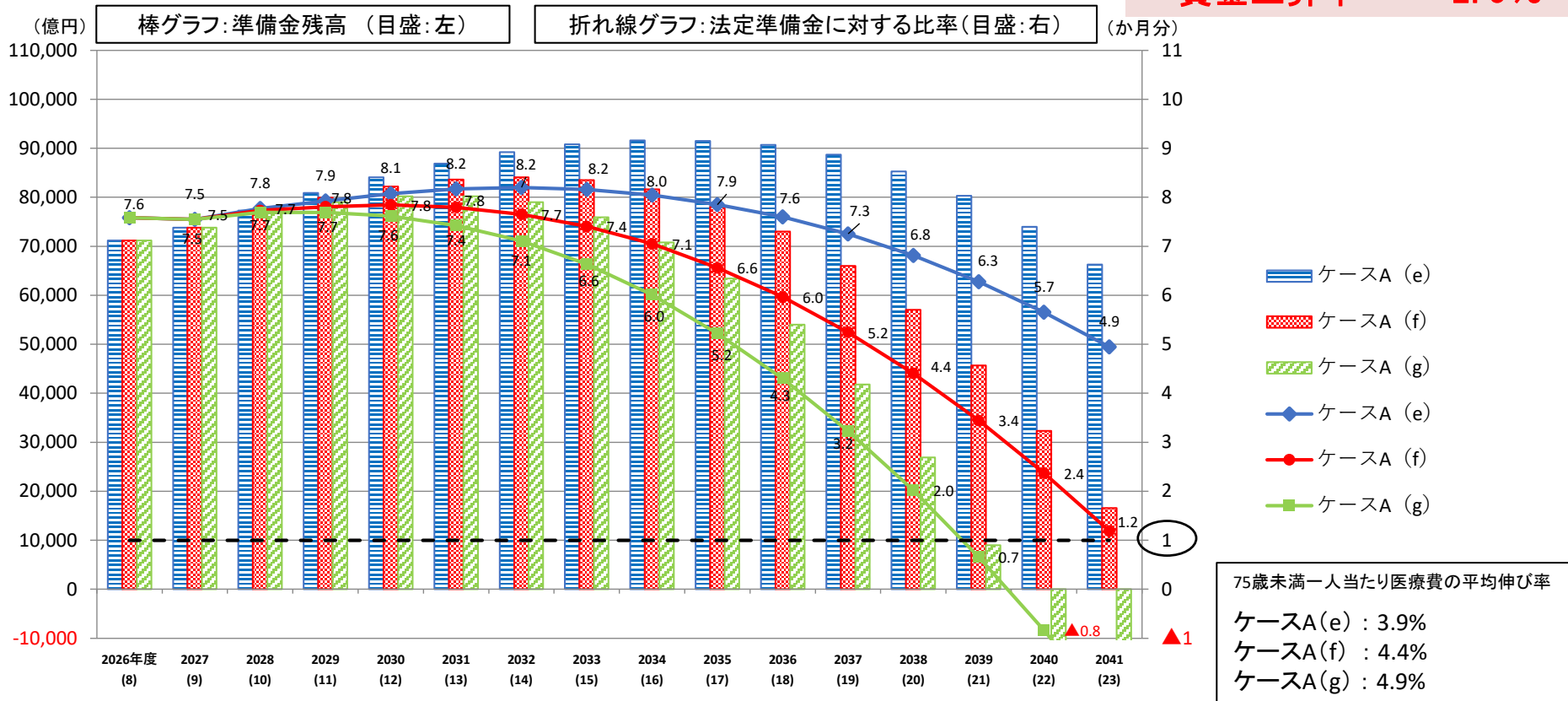
注. 2028年以降の賃金上昇率は2.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は4.4%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

ケースA 保険料率9.9%

賃金上昇率 2.5%

医療費の伸びのケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



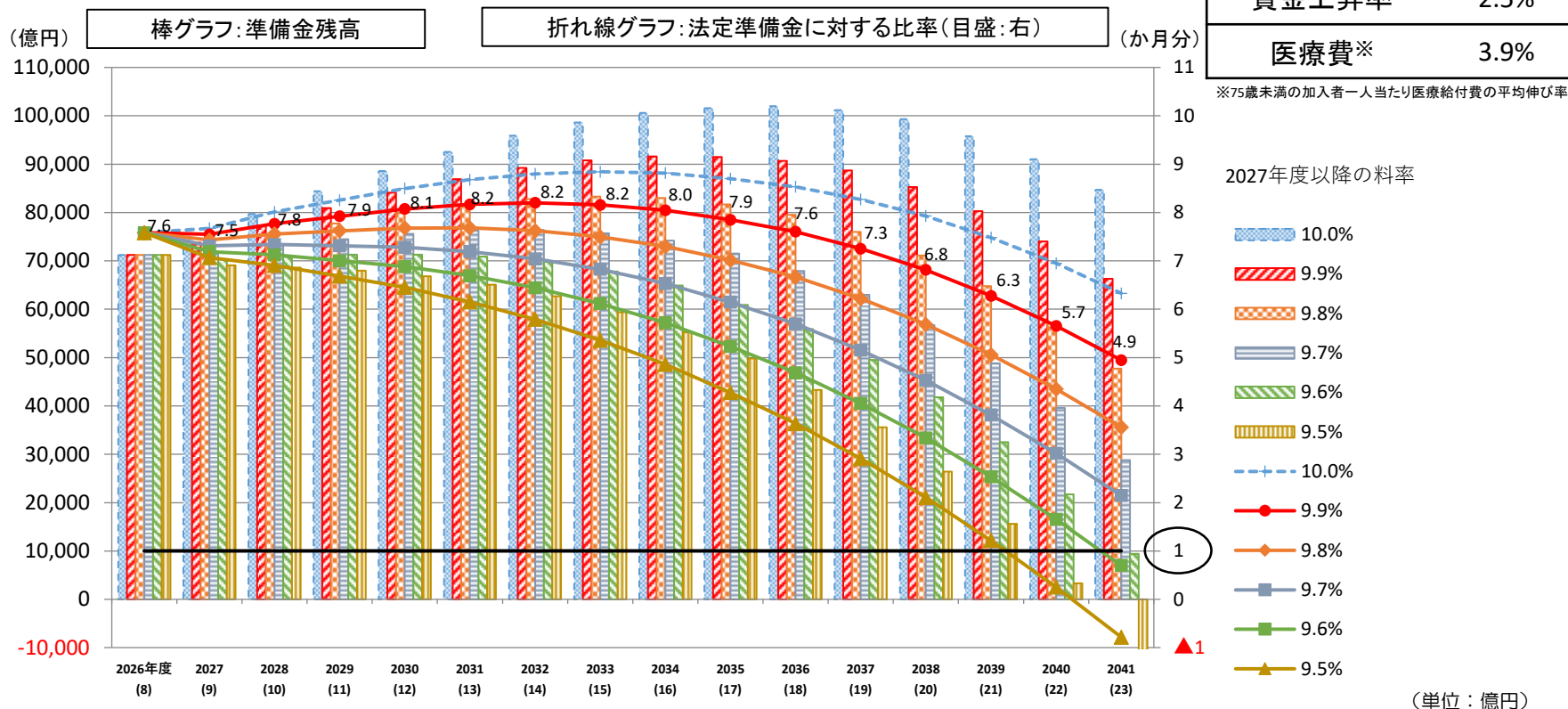
(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
ケースA (e)	2,700	3,500	3,600	3,200	2,800	2,300	1,600	800	▲ 100	▲ 800	▲2,100	▲3,400	▲4,900	▲6,300	▲7,800
ケースA (f)	2,700	3,200	3,000	2,200	1,400	500	▲ 600	▲1,900	▲3,600	▲5,100	▲7,000	▲9,000	▲11,200	▲13,400	▲15,700
ケースA (g)	2,700	2,800	2,300	1,200	0	▲1,300	▲3,100	▲5,100	▲7,400	▲9,500	▲12,100	▲14,900	▲17,900	▲20,900	▲24,100

注. 2028年以降の賃金上昇率は2.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は各ケースごとに設定、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し

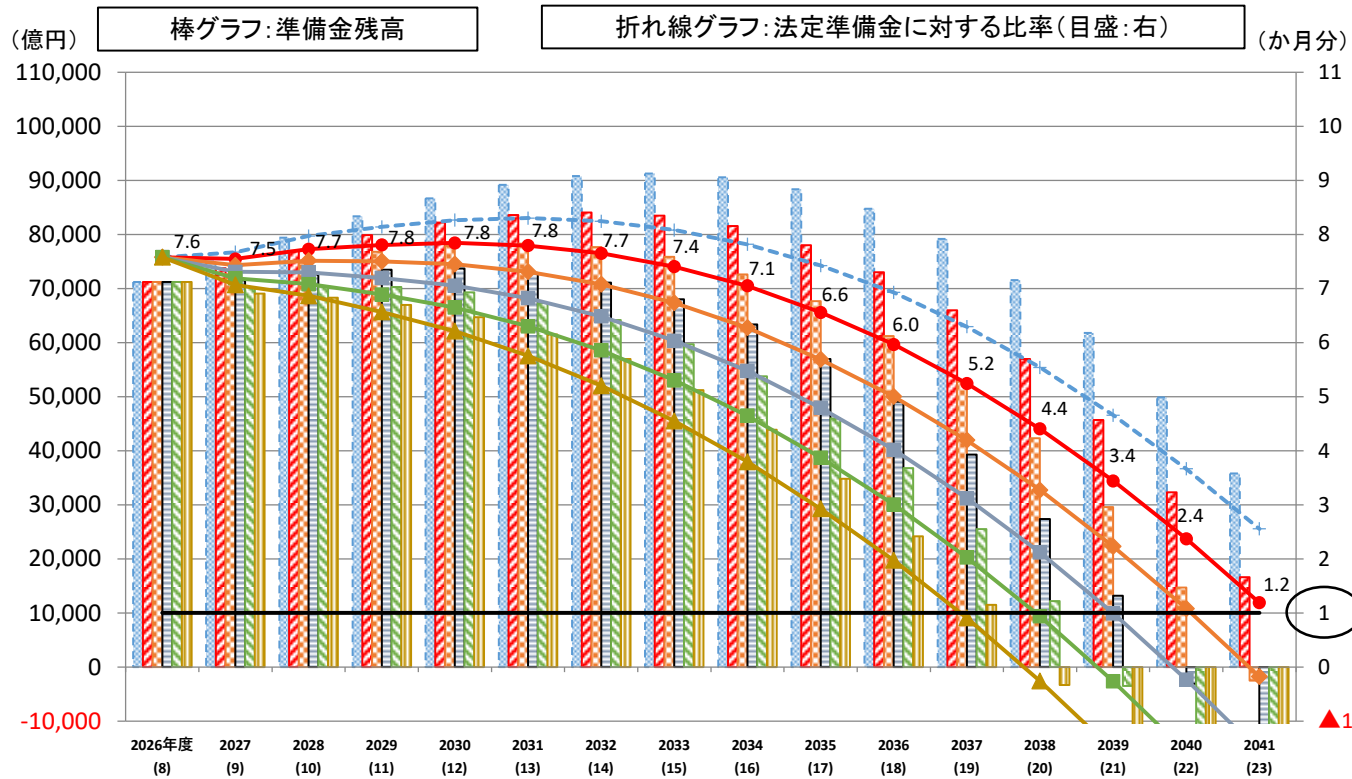


単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	4,700	4,600	4,300	3,900	3,400	2,700	2,000	1,000	400	▲ 800	▲2,000	▲3,400	▲4,800	▲6,300
9.9%	2,700	3,500	3,600	3,200	2,800	2,300	1,600	800	▲ 100	▲ 800	▲2,100	▲3,400	▲4,900	▲6,300	▲7,800
9.8%	1,500	2,500	2,600	2,200	1,700	1,200	500	▲ 300	▲1,300	▲2,200	▲3,500	▲4,900	▲6,400	▲7,800	▲9,300
9.7%	300	1,500	1,500	1,100	600	100	▲ 600	▲1,500	▲2,700	▲3,600	▲4,900	▲6,300	▲7,800	▲9,300	▲10,800
9.6%	▲ 900	500	500	100	▲ 500	▲1,100	▲2,000	▲2,900	▲4,100	▲5,000	▲6,300	▲7,700	▲9,300	▲10,800	▲12,300
9.5%	▲2,000	▲ 600	▲ 600	▲1,100	▲1,700	▲2,400	▲3,300	▲4,200	▲5,400	▲6,400	▲7,800	▲9,200	▲10,800	▲12,300	▲13,800

注. 2028年以降の賃金上昇率は2.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



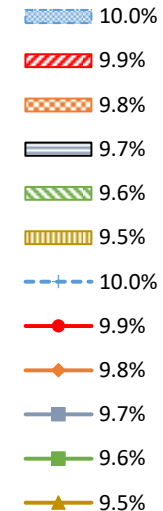
ケース A (f)

賃金上昇率 2.5%

医療費※ 4.4%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2027年度以降の料率



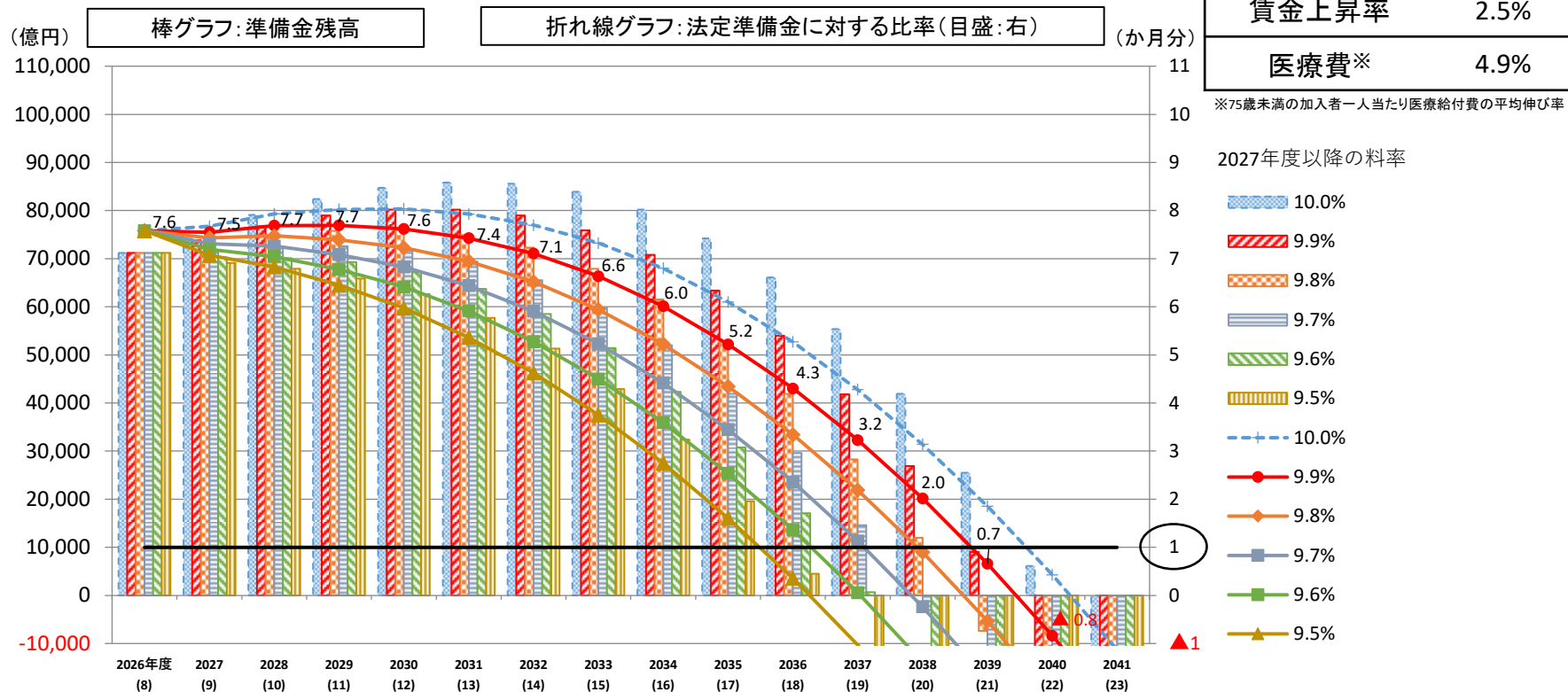
(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	4,400	4,000	3,300	2,500	1,600	500	▲ 700	▲2,200	▲3,700	▲5,600	▲7,600	▲9,800	▲11,900	▲14,200
9.9%	2,700	3,200	3,000	2,200	1,400	500	▲ 600	▲1,900	▲3,600	▲5,100	▲7,000	▲9,000	▲11,200	▲13,400	▲15,700
9.8%	1,500	2,100	1,900	1,200	300	▲ 600	▲1,800	▲3,300	▲5,000	▲6,500	▲8,400	▲10,500	▲12,700	▲14,900	▲17,200
9.7%	300	1,100	900	100	▲ 700	▲1,800	▲3,200	▲4,600	▲6,300	▲7,900	▲9,800	▲11,900	▲14,200	▲16,400	▲18,700
9.6%	▲ 900	100	▲ 100	▲1,000	▲2,000	▲3,100	▲4,500	▲6,000	▲7,700	▲9,300	▲11,300	▲13,300	▲15,600	▲17,900	▲20,200
9.5%	▲2,000	▲ 900	▲1,300	▲2,200	▲3,300	▲4,400	▲5,800	▲7,300	▲9,100	▲10,700	▲12,700	▲14,800	▲17,100	▲19,300	▲21,700

注. 2028年以降の賃金上昇率は2.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は4.4%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



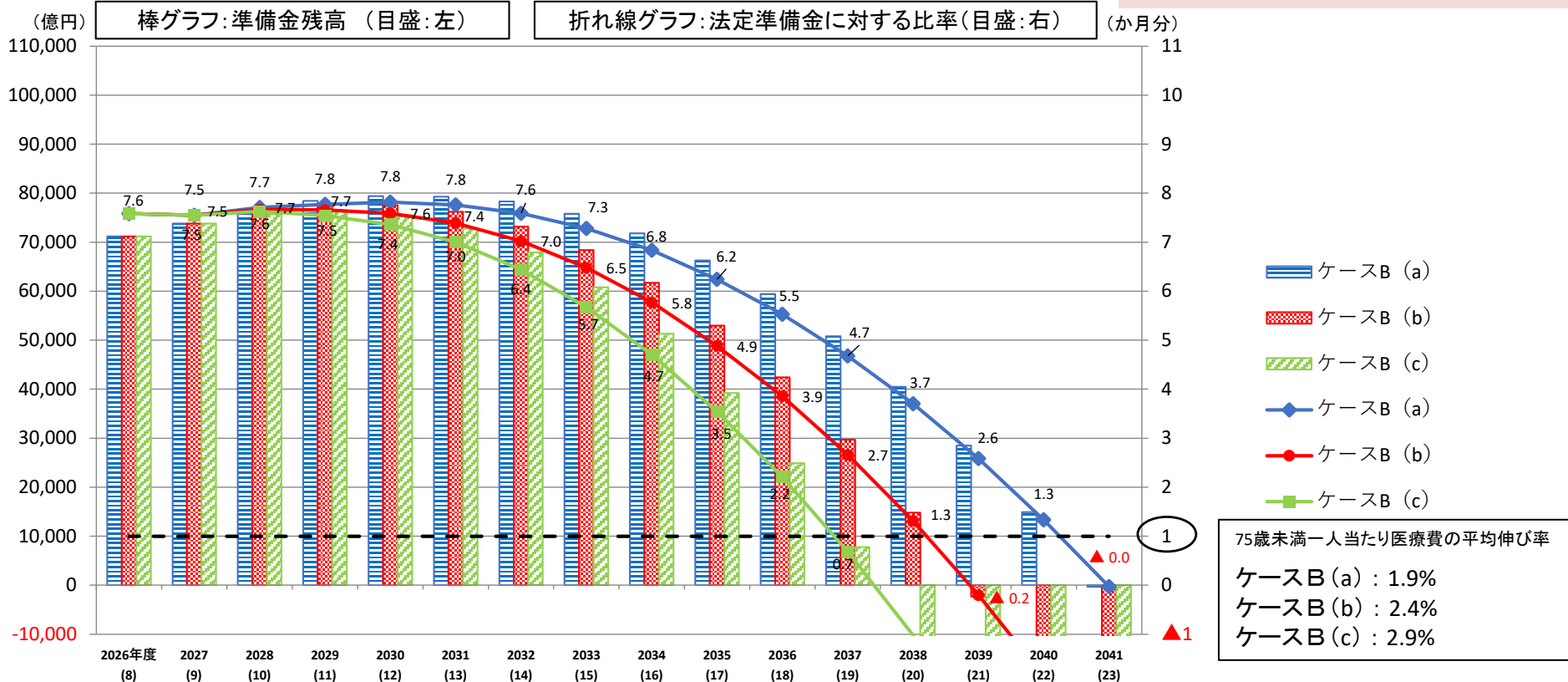
注: 2028年以降の賃金上昇率は2.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は4.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

ケースB 保険料率9.9%

賃金上昇率 0.5%

医療費の伸びのケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



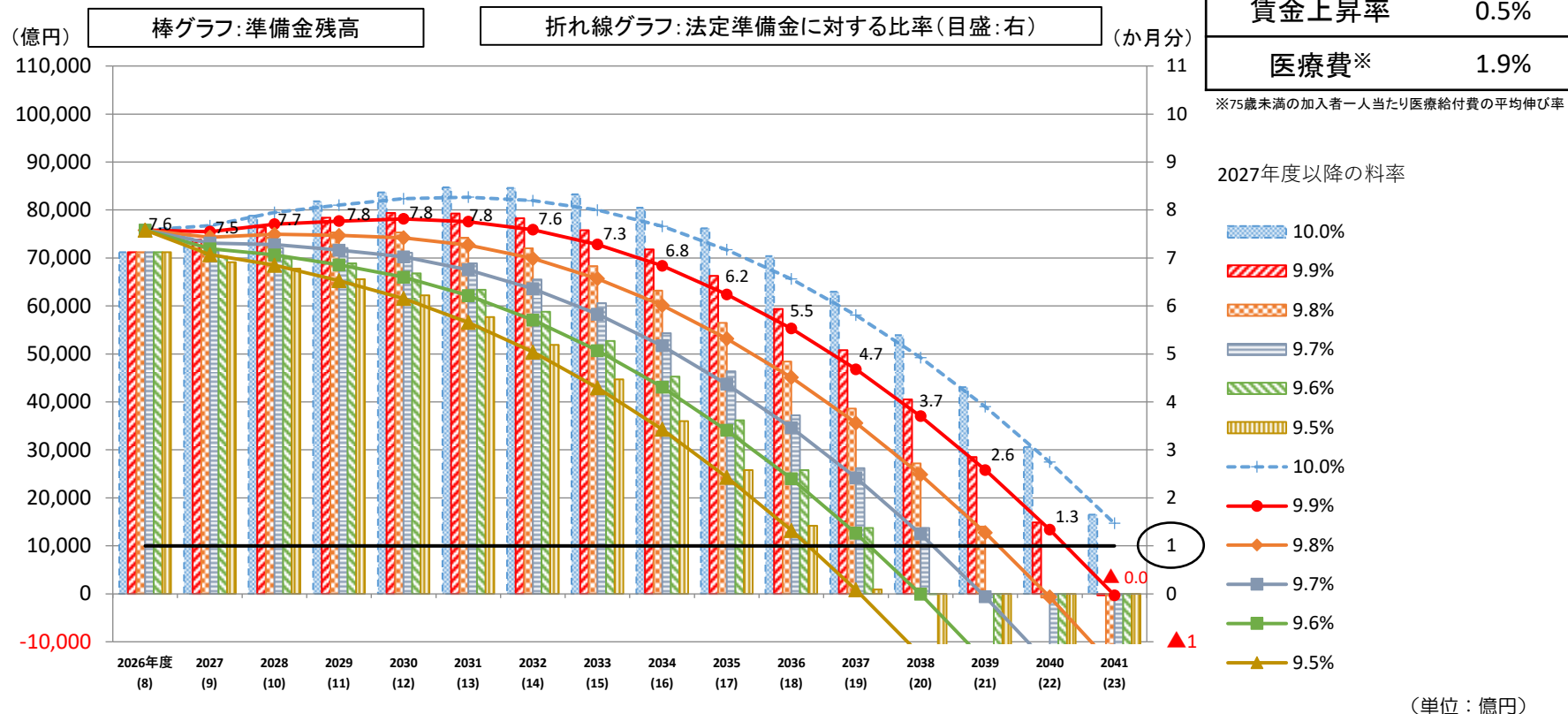
(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
ケースB (a)	2,700	2,600	2,000	1,000	▲ 0	▲1,100	▲2,500	▲3,900	▲5,600	▲6,900	▲8,600	▲10,200	▲12,000	▲13,600	▲15,200
ケースB (b)	2,700	2,200	1,400	0	▲1,300	▲3,000	▲4,800	▲6,700	▲8,700	▲10,600	▲12,700	▲14,900	▲17,100	▲19,300	▲21,400
ケースB (c)	2,700	1,900	700	▲ 900	▲2,800	▲4,900	▲7,100	▲9,500	▲12,000	▲14,400	▲17,000	▲19,700	▲22,500	▲25,200	▲27,900

注. 2028年以降の賃金上昇率は0.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は各ケースごとに設定、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し

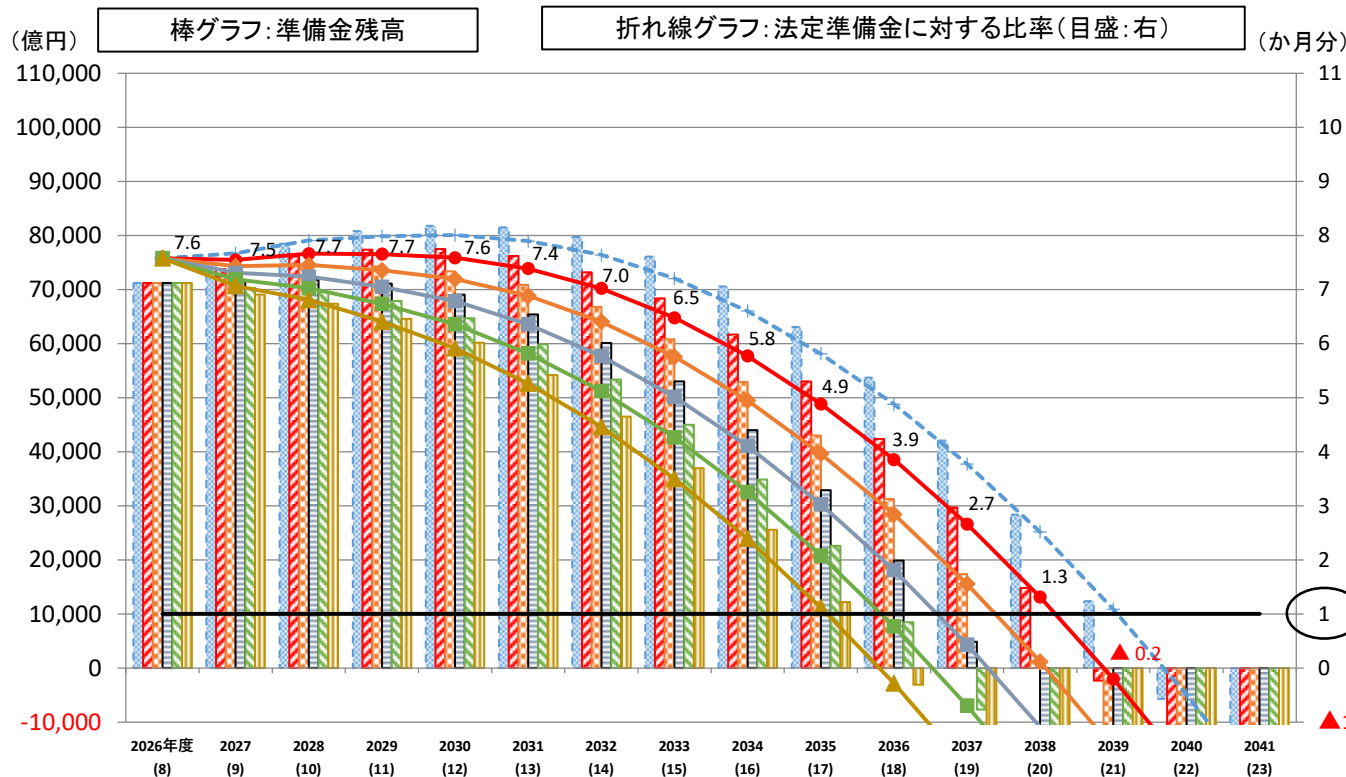


単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	3,700	3,000	2,000	1,000	▲ 100	▲1,300	▲2,800	▲4,400	▲5,700	▲7,400	▲9,100	▲10,900	▲12,500	▲14,100
9.9%	2,700	2,600	2,000	1,000	▲ 0	▲1,100	▲2,500	▲3,900	▲5,600	▲6,900	▲8,600	▲10,200	▲12,000	▲13,600	▲15,200
9.8%	1,500	1,600	1,000	0	▲1,000	▲2,300	▲3,700	▲5,100	▲6,700	▲8,100	▲9,800	▲11,400	▲13,200	▲14,800	▲16,400
9.7%	300	600	0	▲1,000	▲2,200	▲3,400	▲4,900	▲6,300	▲7,900	▲9,300	▲10,900	▲12,600	▲14,300	▲15,900	▲17,500
9.6%	▲ 900	▲ 400	▲1,000	▲2,200	▲3,400	▲4,600	▲6,000	▲7,500	▲9,100	▲10,400	▲12,100	▲13,700	▲15,500	▲17,100	▲18,700
9.5%	▲2,000	▲1,400	▲2,200	▲3,300	▲4,600	▲5,800	▲7,200	▲8,600	▲10,300	▲11,600	▲13,300	▲14,900	▲16,700	▲18,200	▲19,800

注. 2028年以降の賃金上昇率は0.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は1.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し

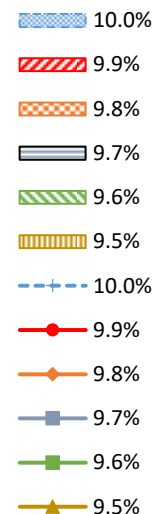


ケース B (b)

賃金上昇率	0.5%
医療費※	2.4%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2027年度以降の料率



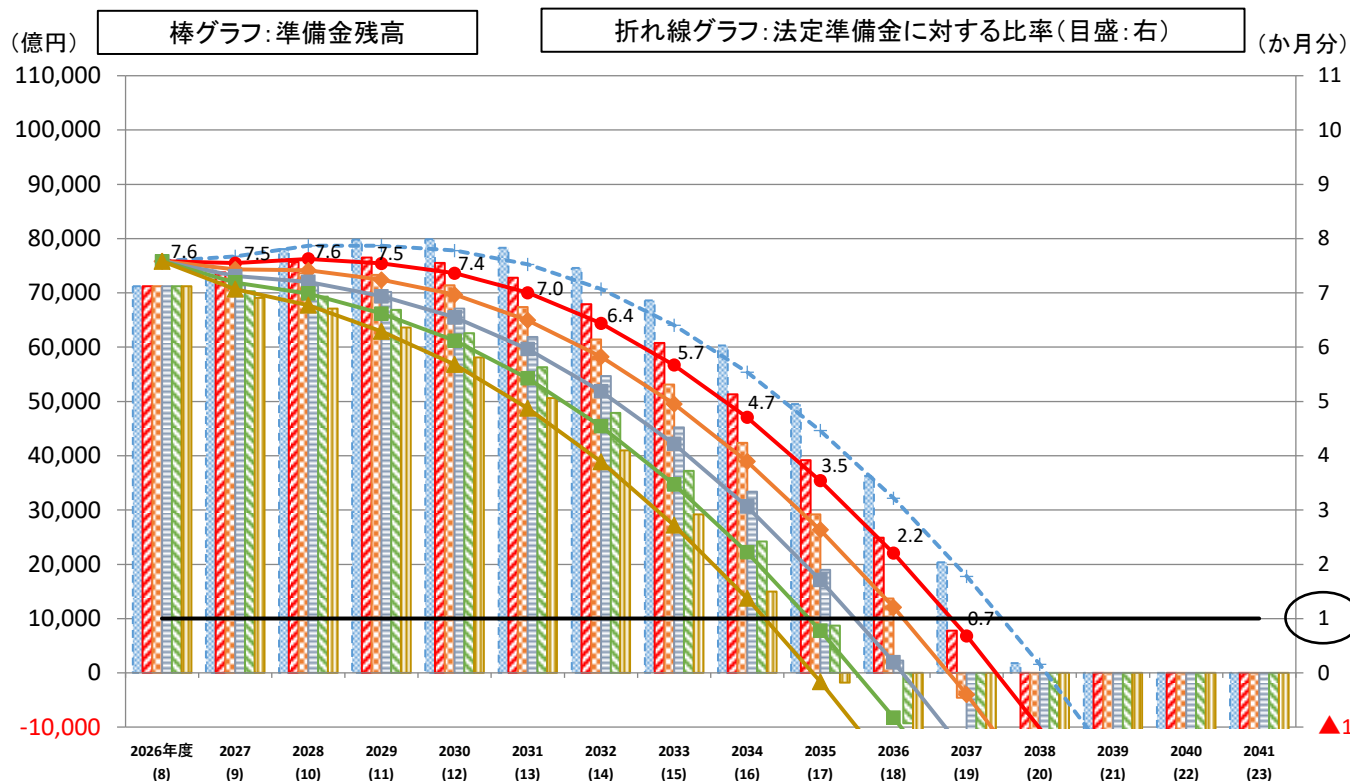
(単位: 億円)

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	3,400	2,300	1,000	▲ 300	▲ 1,800	▲ 3,600	▲ 5,500	▲ 7,600	▲ 9,400	▲ 11,600	▲ 13,700	▲ 16,000	▲ 18,100	▲ 20,200
9.9%	2,700	2,200	1,400	0	▲ 1,300	▲ 3,000	▲ 4,800	▲ 6,700	▲ 8,700	▲ 10,600	▲ 12,700	▲ 14,900	▲ 17,100	▲ 19,300	▲ 21,400
9.8%	1,500	1,200	400	▲ 900	▲ 2,500	▲ 4,100	▲ 6,000	▲ 7,800	▲ 9,900	▲ 11,700	▲ 13,900	▲ 16,000	▲ 18,300	▲ 20,400	▲ 22,500
9.7%	300	300	▲ 600	▲ 2,100	▲ 3,700	▲ 5,300	▲ 7,100	▲ 9,000	▲ 11,100	▲ 12,900	▲ 15,100	▲ 17,200	▲ 19,500	▲ 21,600	▲ 23,700
9.6%	▲ 900	▲ 700	▲ 1,700	▲ 3,200	▲ 4,800	▲ 6,500	▲ 8,300	▲ 10,200	▲ 12,300	▲ 14,100	▲ 16,200	▲ 18,400	▲ 20,600	▲ 22,700	▲ 24,800
9.5%	▲ 2,000	▲ 1,700	▲ 2,800	▲ 4,400	▲ 6,000	▲ 7,700	▲ 9,500	▲ 11,400	▲ 13,400	▲ 15,300	▲ 17,400	▲ 19,500	▲ 21,800	▲ 23,900	▲ 26,000

注. 2028年以降の賃金上昇率は0.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は2.4%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

4. 今後15年間のごく粗い試算

保険料率のケースごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



ケース B (c)

賃金上昇率 0.5%

医療費※ 2.9%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2027年度以降の料率

- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%
- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
10.0%	3,900	3,100	1,700	100	▲1,600	▲3,700	▲6,000	▲8,300	▲10,900	▲13,200	▲15,900	▲18,600	▲21,400	▲24,100	▲26,800
9.9%	2,700	1,900	700	▲900	▲2,800	▲4,900	▲7,100	▲9,500	▲12,000	▲14,400	▲17,000	▲19,700	▲22,500	▲25,200	▲27,900
9.8%	1,500	900	▲300	▲2,000	▲4,000	▲6,000	▲8,300	▲10,700	▲13,200	▲15,600	▲18,200	▲20,900	▲23,700	▲26,400	▲29,100
9.7%	300	▲100	▲1,200	▲3,100	▲5,100	▲7,200	▲9,500	▲11,800	▲14,400	▲16,700	▲19,400	▲22,100	▲24,900	▲27,500	▲30,200
9.6%	▲900	▲1,100	▲2,300	▲4,300	▲6,300	▲8,400	▲10,700	▲13,000	▲15,600	▲17,900	▲20,600	▲23,200	▲26,000	▲28,700	▲31,400
9.5%	▲2,000	▲2,000	▲3,500	▲5,500	▲7,500	▲9,600	▲11,900	▲14,200	▲16,700	▲19,100	▲21,700	▲24,400	▲27,200	▲29,800	▲32,500

注. 2028年以降の賃金上昇率は0.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は2.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

5. 参考ケースの試算

国庫補助率に複数の前提を置いた参考ケースの試算における前提

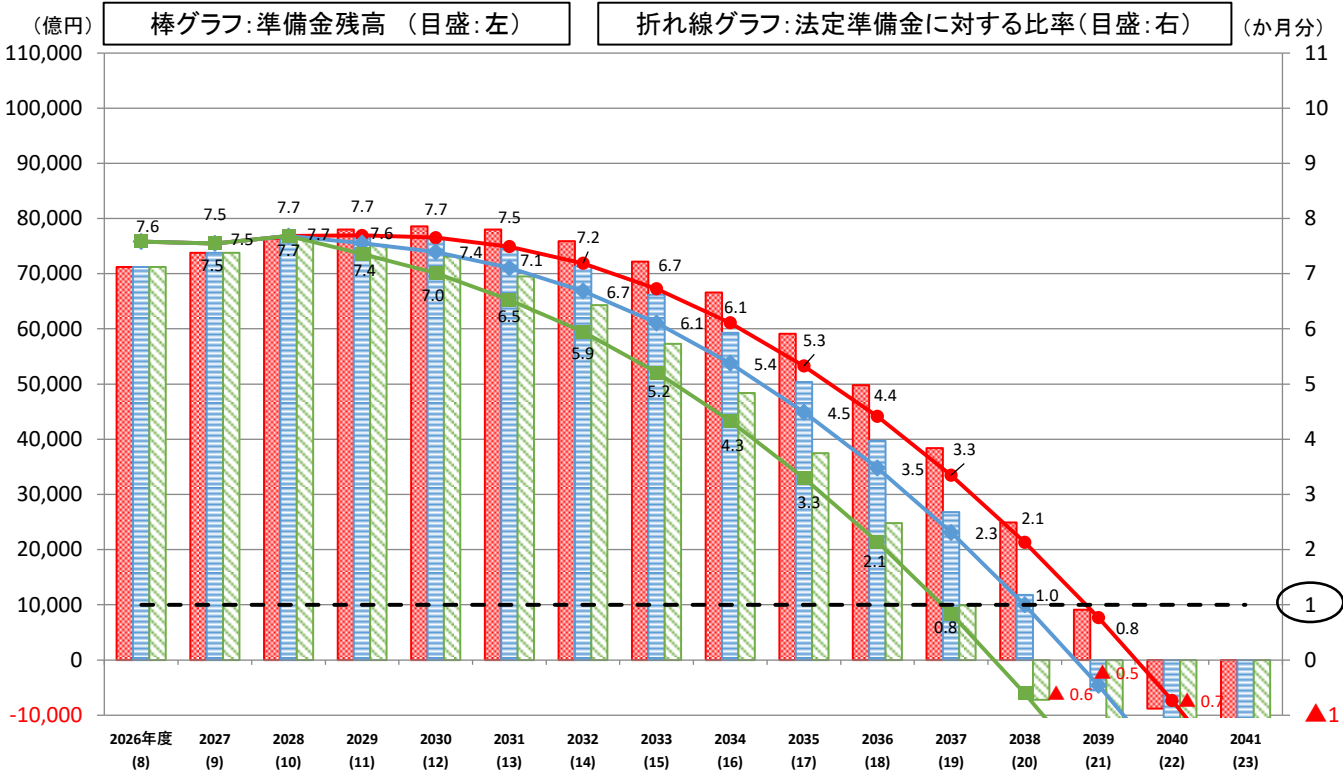
	賃金上昇率	75歳未満 1人当たり医療給付費の 伸び率の平均 (高齢化の影響を含む)	国庫補助率	保険料率	
				9.9%	9.8%
III(e)	2.0%	3.9 % (差 1.9%)	(3 ケース) ・ 16.4% (現行) ・ 15.0% ・ 13.0%	P40	P43
II(d)	1.5%	3.4 % (差 1.9%)		P39	P42
I(c)	1.0%	2.9 % (差 1.9%)		P38	P41

※ 全試算パターンとも75歳以上の一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%とする。

「差」:「医療給付費の平均伸び率」と「賃金上昇率」の差

5. 参考ケースの試算 今後 15 年間の機械的試算（2027年度以降保険料率9.9%）

国庫補助率ごとの今後 15 年間の準備金残高と収支見通し



賃金上昇率 1.0%

医療費※ 2.9%

保険料率 9.9%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

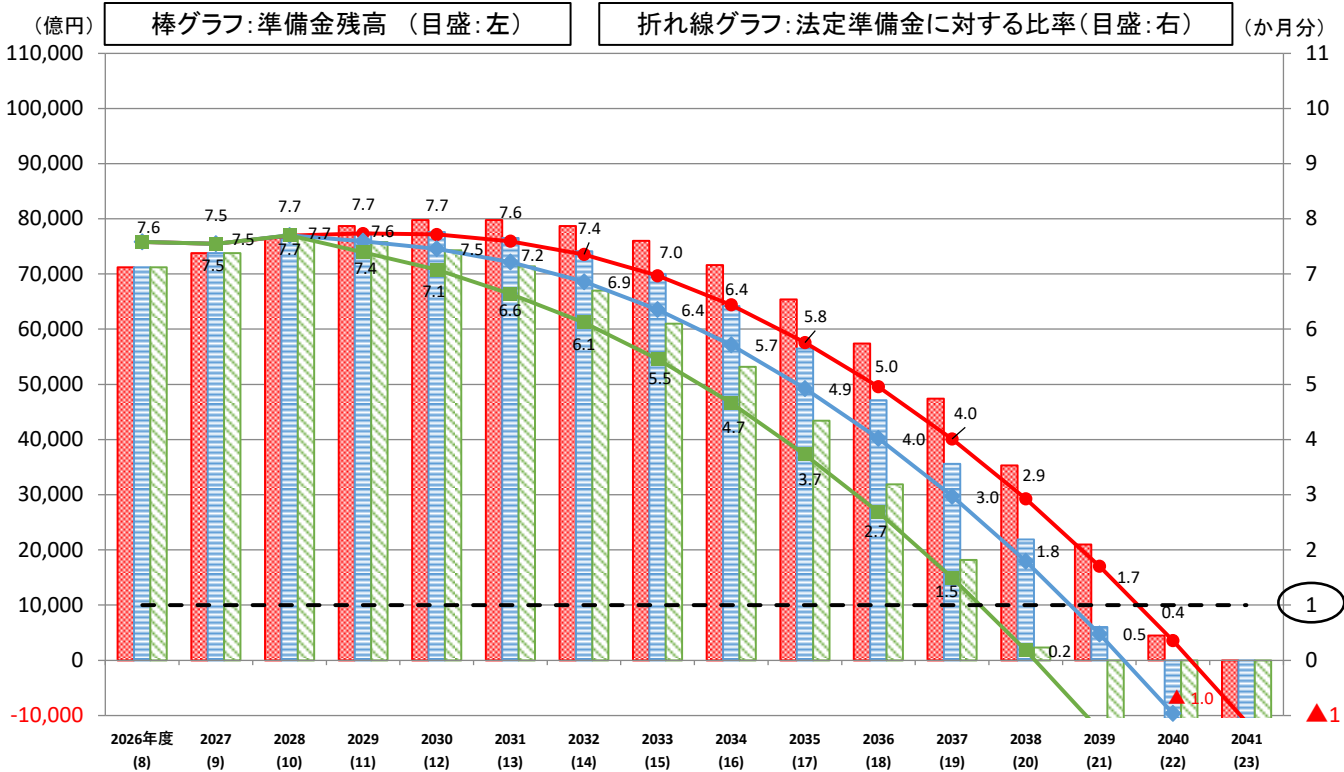
- 2029年度以降の
国庫補助率
- 16.4% (現行)
 - 15.0%
 - 13.0%

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
16.4% (現行)	2,700	2,500	1,800	600	▲ 600	▲2,000	▲3,800	▲5,500	▲7,500	▲9,300	▲11,400	▲13,500	▲15,800	▲17,900	▲20,100
15.0%	2,700	2,500	600	▲ 500	▲1,800	▲3,300	▲5,100	▲6,900	▲8,900	▲10,700	▲12,800	▲15,000	▲17,300	▲19,500	▲21,700
13.0%	2,700	2,500	▲1,100	▲2,100	▲3,600	▲5,200	▲7,000	▲8,800	▲10,900	▲12,700	▲14,900	▲17,100	▲19,400	▲21,600	▲23,900

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は2.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

5. 参考ケースの試算 今後15年間の機械的試算（2027年度以降保険料率9.9%）

国庫補助率ごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



賃金上昇率	1.5%
医療費※	3.4%
保険料率	9.9%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2029年度以降の
国庫補助率

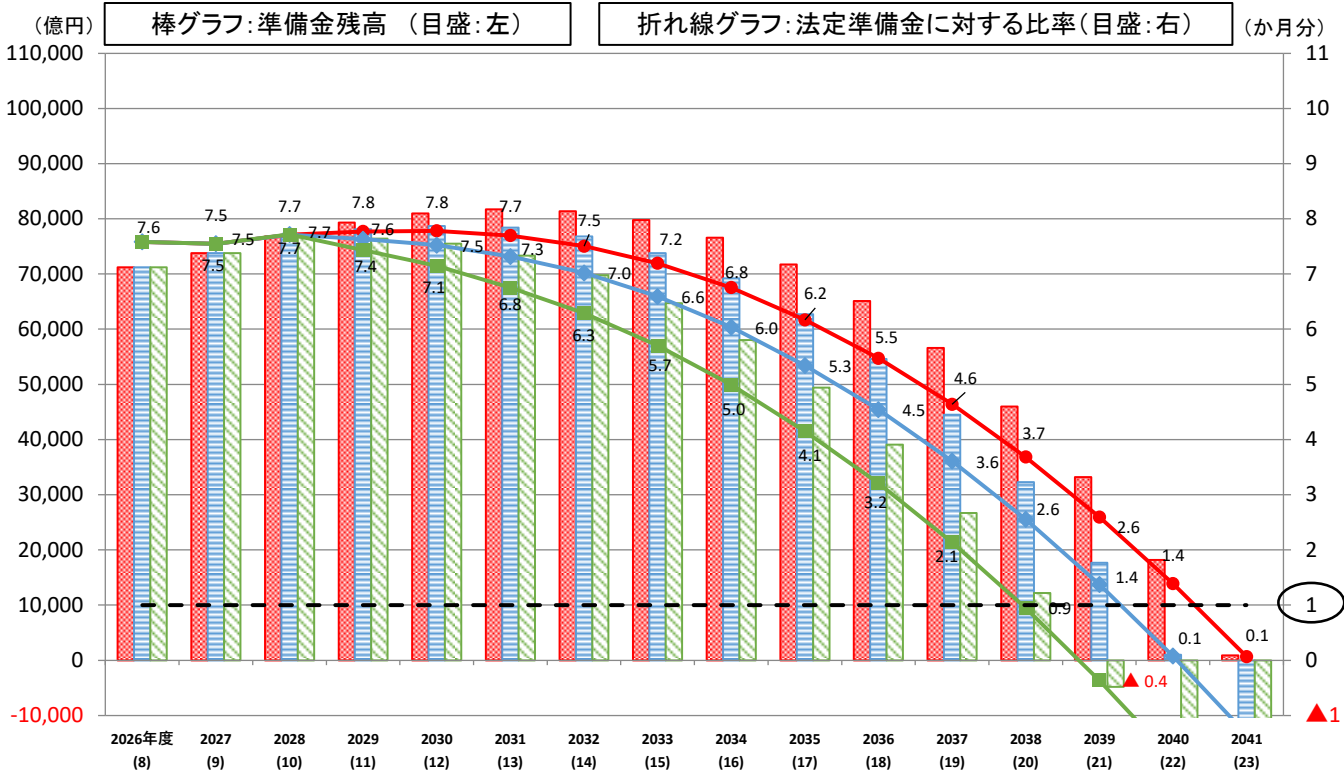
- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%
- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
16.4% (現行)	2,700	2,700	2,200	1,100	0	▲1,100	▲2,700	▲4,400	▲6,300	▲7,900	▲10,000	▲12,100	▲14,400	▲16,500	▲18,700
15.0%	2,700	2,700	1,000	100	▲1,100	▲2,500	▲4,100	▲5,800	▲7,700	▲9,400	▲11,500	▲13,700	▲16,000	▲18,100	▲20,400
13.0%	2,700	2,700	▲700	▲1,600	▲2,900	▲4,400	▲6,000	▲7,800	▲9,800	▲11,500	▲13,700	▲15,900	▲18,200	▲20,500	▲22,800

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.4%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

5. 参考ケースの試算 今後15年間の機械的試算（2027年度以降保険料率9.9%）

国庫補助率ごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



賃金上昇率	2.0%
医療費※	3.9%
保険料率	9.9%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2029年度以降の
国庫補助率

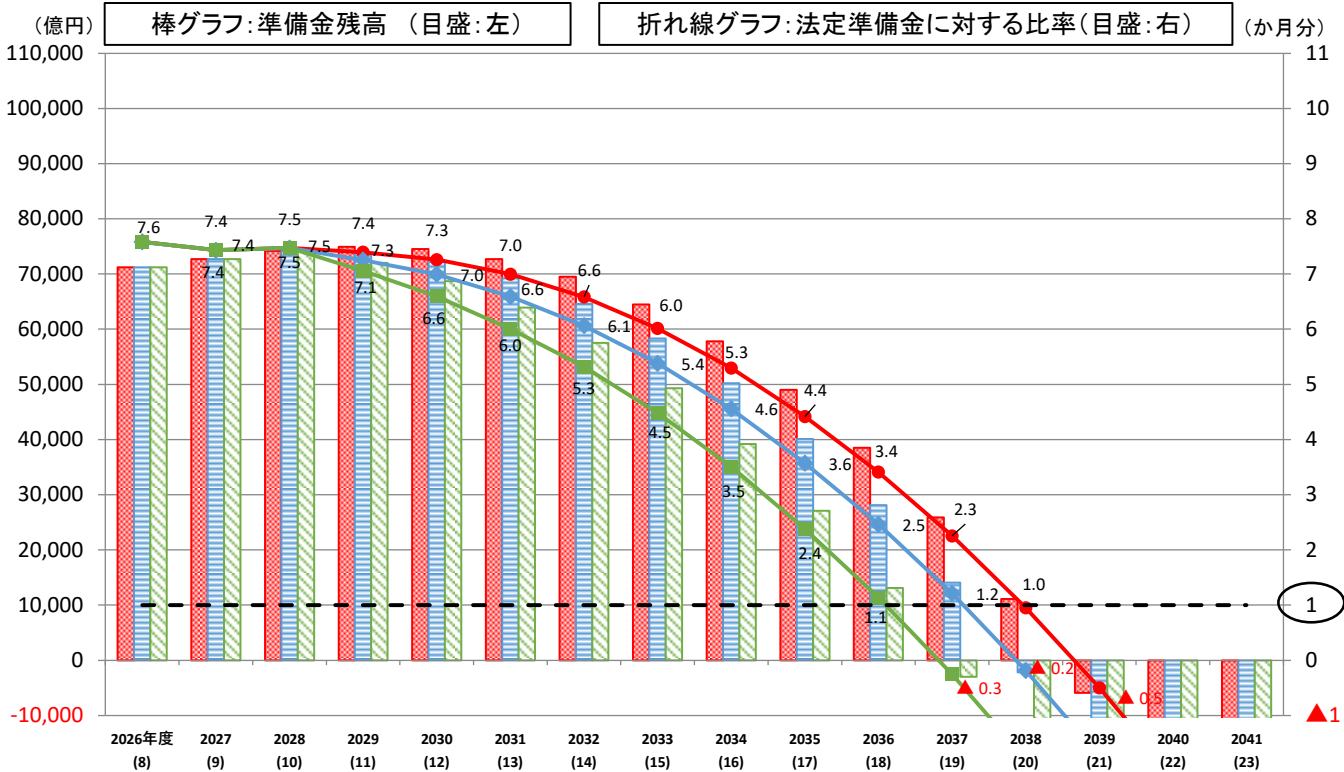
- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%
- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
16.4% (現行)	2,700	2,900	2,600	1,700	700	▲ 300	▲1,600	▲3,200	▲5,000	▲6,500	▲8,500	▲10,600	▲12,900	▲15,000	▲17,300
15.0%	2,700	2,900	1,400	600	▲ 400	▲1,500	▲3,000	▲4,600	▲6,500	▲8,100	▲10,100	▲12,200	▲14,500	▲16,700	▲19,000
13.0%	2,700	2,900	▲ 300	▲1,000	▲2,200	▲3,500	▲5,000	▲6,700	▲8,600	▲10,300	▲12,400	▲14,600	▲16,900	▲19,200	▲21,600

注. 2028年以降の賃金上昇率は2.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

5. 参考ケースの試算 今後15年間の機械的試算（2027年度以降保険料率9.8%）

国庫補助率ごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



賃金上昇率	1.0%
医療費※	2.9%
保険料率	9.8%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2029年度以降の
国庫補助率

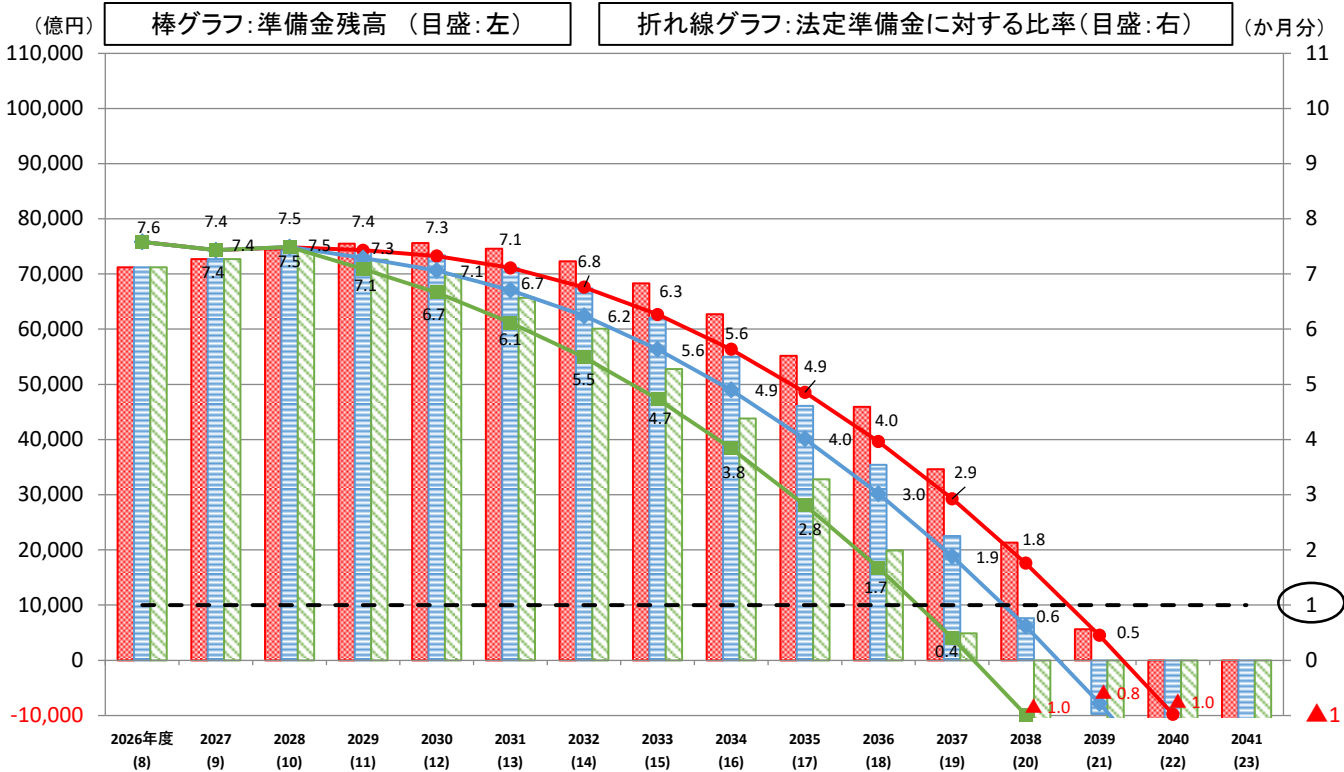
- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%
- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
16.4% (現行)	1,500	1,500	800	▲ 400	▲ 1,700	▲ 3,300	▲ 5,000	▲ 6,800	▲ 8,800	▲ 10,500	▲ 12,600	▲ 14,800	▲ 17,000	▲ 19,200	▲ 21,300
15.0%	1,500	1,500	▲ 400	▲ 1,500	▲ 3,000	▲ 4,600	▲ 6,300	▲ 8,100	▲ 10,100	▲ 11,900	▲ 14,100	▲ 16,200	▲ 18,500	▲ 20,700	▲ 22,900
13.0%	1,500	1,500	▲ 2,100	▲ 3,300	▲ 4,800	▲ 6,400	▲ 8,200	▲ 10,100	▲ 12,100	▲ 14,000	▲ 16,100	▲ 18,300	▲ 20,700	▲ 22,900	▲ 25,100

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は2.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

5. 参考ケースの試算 今後15年間の機械的試算（2027年度以降保険料率9.8%）

国庫補助率ごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



賃金上昇率	1.5%
医療費※	3.4%
保険料率	9.8%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2029年度以降の
国庫補助率

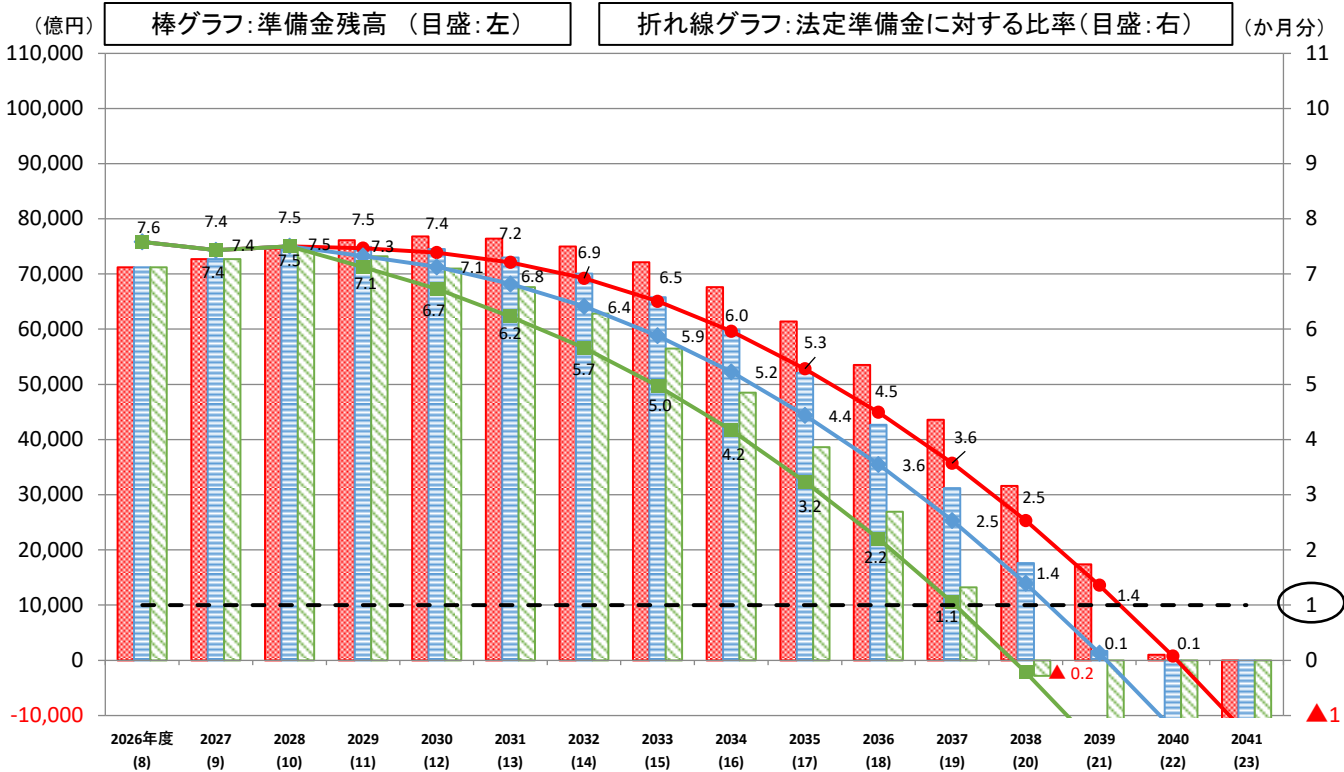
- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%
- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
16.4% (現行)	1,500	1,700	1,100	100	▲1,000	▲2,400	▲4,000	▲5,600	▲7,500	▲9,200	▲11,300	▲13,400	▲15,700	▲17,800	▲20,100
15.0%	1,500	1,700	▲100	▲1,000	▲2,300	▲3,700	▲5,300	▲7,000	▲9,000	▲10,700	▲12,800	▲15,000	▲17,300	▲19,500	▲21,700
13.0%	1,500	1,700	▲1,800	▲2,800	▲4,100	▲5,600	▲7,300	▲9,000	▲11,000	▲12,800	▲15,000	▲17,200	▲19,500	▲21,800	▲24,100

注. 2028年以降の賃金上昇率は1.5%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.4%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

5. 参考ケースの試算 今後15年間の機械的試算（2027年度以降保険料率9.8%）

国庫補助率ごとの今後15年間の準備金残高と収支見通し



賃金上昇率	2.0%
医療費※	3.9%
保険料率	9.8%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率

2029年度以降の
国庫補助率

- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%
- 16.4% (現行)
- 15.0%
- 13.0%

単年度収支	2027年度 (令和9年度)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)	2040 (R22)	2041 (R23)
16.4% (現行)	1,500	1,900	1,500	600	▲ 300	▲1,400	▲2,900	▲4,500	▲6,300	▲7,900	▲9,900	▲12,000	▲14,200	▲16,400	▲18,700
15.0%	1,500	1,900	300	▲ 400	▲1,500	▲2,800	▲4,300	▲5,900	▲7,800	▲9,400	▲11,500	▲13,600	▲15,900	▲18,100	▲20,500
13.0%	1,500	1,900	▲1,400	▲2,200	▲3,400	▲4,800	▲6,300	▲8,000	▲9,900	▲11,600	▲13,800	▲16,000	▲18,300	▲20,600	▲23,000

注. 2028年以降の賃金上昇率は2.0%、2028年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率は3.9%、2028年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

協会けんぽ（医療分）の2025（令和7）年度決算を反映した
収支見通し（2026（令和8）年9月試算）について

●下記ケースについて、今後５年間の収支見通しを作成した。

- 2028年度以降
- ・賃金上昇率 1.0%、医療給付費の平均伸び率 2.9%：ケースⅠ(c)
 - ・賃金上昇率 1.5%、医療給付費の平均伸び率 3.4%：ケースⅡ(d)
 - ・賃金上昇率 2.0%、医療給付費の平均伸び率 3.9%：ケースⅢ(e)

また、2027年度以降の保険料率について、以下の７通りで作成。

9.9% P46～47

9.8% P48～49

9.7% P50～51

9.6% P52～53

9.5% P54～55

10.0% P56～57

均衡料率 P58～59

試算結果

2027年度以降保険料率 **9.9%**

ケースⅠ(ｃ)

2028年以降 賃金上昇率：1.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：2.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	116,200	116,700	117,300	117,900	118,400
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	12,800	13,800	14,300	14,900
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	129,300	130,300	131,900	133,100	134,100
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,200	85,100	86,900	88,600
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,700	14,000
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	127,800	130,200	132,500	134,800
収支差		5,700	2,700	2,500	1,800	600	▲ 600
年度末準備金残高		71,200	73,800	76,300	78,000	78,600	78,000
保険料率		9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

ケースⅡ(ｄ)

2028年以降 賃金上昇率：1.5% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.4%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	116,200	117,300	118,500	119,700	120,800
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	12,800	13,900	14,500	15,000
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	129,300	130,900	133,200	135,000	136,700
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,600	85,900	88,100	90,300
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,800	14,200
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,300	131,100	133,800	136,600
収支差		5,700	2,700	2,700	2,200	1,100	0
年度末準備金残高		71,200	73,800	76,500	78,700	79,800	79,800
保険料率		9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

試算結果

ケースⅢ(e)

2028年以降 賃金上昇率：2.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収 入	保険料収入（医療分）	113,500	116,200	117,900	119,700	121,500	123,200
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	12,900	14,000	14,600	15,200
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	129,300	131,600	134,500	136,900	139,300
支 出	保険給付費	78,300	81,400	84,000	86,700	89,400	92,100
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,500	13,900	14,400
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,700	131,900	135,200	138,600
収支差		5,700	2,700	2,900	2,600	1,700	700
年度末準備金残高		71,200	73,800	76,800	79,300	81,000	81,700
保険料率		9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

試算結果

2027年度以降保険料率 **9.8%**

ケースⅠ(ｃ)

2028年以降 賃金上昇率：1.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：2.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	115,000	115,500	116,100	116,700	117,200
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,000	14,000	14,500	15,000
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	128,200	129,300	130,900	132,100	133,000
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,200	85,100	86,900	88,600
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,700	14,000
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	127,800	130,200	132,500	134,800
収支差		5,700	1,500	1,500	800	▲ 400	▲ 1,700
年度末準備金残高		71,200	72,700	74,200	74,900	74,500	72,700
保険料率		9.9%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

ケースⅡ(ｄ)

2028年以降 賃金上昇率：1.5% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.4%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	115,000	116,100	117,300	118,500	119,600
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,000	14,100	14,700	15,200
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	128,200	129,900	132,200	134,000	135,600
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,600	85,900	88,100	90,300
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,800	14,200
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,300	131,100	133,800	136,600
収支差		5,700	1,500	1,700	1,100	100	▲ 1,000
年度末準備金残高		71,200	72,700	74,400	75,500	75,600	74,600
保険料率		9.9%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

試算結果

ケースⅢ(e)

2028年以降 賃金上昇率：2.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収 入	保険料収入（医療分）	113,500	115,000	116,700	118,500	120,200	122,000
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,100	14,200	14,800	15,400
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	128,200	130,600	133,500	135,900	138,200
支 出	保険給付費	78,300	81,400	84,000	86,700	89,400	92,100
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,500	13,900	14,400
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,700	131,900	135,200	138,600
収支差		5,700	1,500	1,900	1,500	600	▲ 300
年度末準備金残高		71,200	72,700	74,600	76,100	76,800	76,400
保険料率		9.9%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

試算結果

2027年度以降保険料率 **9.7%**

ケースⅠ(c)

2028年以降 賃金上昇率：1.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：2.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	113,800	114,400	115,000	115,500	116,000
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,100	14,200	14,700	15,000
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	127,000	128,300	130,000	131,000	131,800
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,200	85,100	86,900	88,600
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,700	14,000
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	127,800	130,200	132,500	134,800
収支差		5,700	300	500	▲ 200	▲ 1,500	▲ 2,900
年度末準備金残高		71,200	71,500	72,000	71,700	70,300	67,300
保険料率		9.9%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

ケースⅡ(d)

2028年以降 賃金上昇率：1.5% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.4%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	113,800	114,900	116,100	117,200	118,400
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,200	14,300	14,900	15,300
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	127,000	128,900	131,200	132,900	134,400
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,600	85,900	88,100	90,300
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,800	14,200
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,300	131,100	133,800	136,600
収支差		5,700	300	700	100	▲ 900	▲ 2,200
年度末準備金残高		71,200	71,500	72,200	72,300	71,400	69,200
保険料率		9.9%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

試算結果

ケースⅢ(ε)

2028年以降 賃金上昇率：2.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 1 0)	2029 (R 1 1)	2030 (R 1 2)	2031 (R 1 3)
収 入	保険料収入（医療分）	113,500	113,800	115,500	117,300	119,000	120,700
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,300	14,400	15,000	15,500
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	127,000	129,600	132,500	134,800	137,100
支 出	保険給付費	78,300	81,400	84,000	86,700	89,400	92,100
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,500	13,900	14,400
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,700	131,900	135,200	138,600
収支差		5,700	300	900	500	▲ 400	▲ 1,500
年度末準備金残高		71,200	71,500	72,400	72,900	72,500	71,100
保険料率		9.9%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

試算結果

2027年度以降保険料率 **9.6%**

ケースⅠ(c)

2028年以降 賃金上昇率：1.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：2.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	112,600	113,200	113,800	114,300	114,800
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,300	14,300	14,700	15,000
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	125,800	127,300	128,900	129,800	130,600
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,200	85,100	86,900	88,600
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,700	14,000
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	127,800	130,200	132,500	134,800
収支差		5,700	▲ 900	▲ 500	▲ 1,300	▲ 2,700	▲ 4,100
年度末準備金残高		71,200	70,300	69,800	68,500	65,900	61,700
保険料率		9.9%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

ケースⅡ(d)

2028年以降 賃金上昇率：1.5% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.4%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	112,600	113,700	114,900	116,000	117,100
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,400	14,500	14,900	15,300
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	125,800	128,000	130,200	131,700	133,200
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,600	85,900	88,100	90,300
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,800	14,200
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,300	131,100	133,800	136,600
収支差		5,700	▲ 900	▲ 300	▲ 900	▲ 2,100	▲ 3,400
年度末準備金残高		71,200	70,300	70,000	69,200	67,000	63,600
保険料率		9.9%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

試算結果

ケースⅢ(e)

2028年以降 賃金上昇率：2.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収 入	保険料収入（医療分）	113,500	112,600	114,300	116,000	117,800	119,500
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,500	14,600	15,100	15,500
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	125,800	128,600	131,400	133,700	135,800
支 出	保険給付費	78,300	81,400	84,000	86,700	89,400	92,100
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,500	13,900	14,400
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,700	131,900	135,200	138,600
収支差		5,700	▲ 900	▲ 100	▲ 500	▲ 1,600	▲ 2,700
年度末準備金残高		71,200	70,300	70,200	69,700	68,200	65,400
保険料率		9.9%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

試算結果

2027年度以降保険料率 **9.5%**

ケースⅠ(ｃ)

2028年以降 賃金上昇率：1.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：2.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 1 0)	2029 (R 1 1)	2030 (R 1 2)	2031 (R 1 3)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	111,500	112,000	112,600	113,100	113,600
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,500	14,300	14,700	15,000
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	124,700	126,300	127,700	128,600	129,400
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,200	85,100	86,900	88,600
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,700	14,000
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	127,800	130,200	132,500	134,800
収支差		5,700	▲ 2,000	▲ 1,500	▲ 2,500	▲ 3,900	▲ 5,300
年度末準備金残高		71,200	69,100	67,600	65,200	61,300	56,000
保険料率		9.9%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%

ケースⅡ(ｄ)

2028年以降 賃金上昇率：1.5% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.4%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 1 0)	2029 (R 1 1)	2030 (R 1 2)	2031 (R 1 3)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	111,500	112,500	113,700	114,800	115,900
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,600	14,500	14,900	15,300
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	124,700	127,000	129,000	130,500	132,000
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,600	85,900	88,100	90,300
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,800	14,200
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,300	131,100	133,800	136,600
収支差		5,700	▲ 2,000	▲ 1,300	▲ 2,100	▲ 3,300	▲ 4,700
年度末準備金残高		71,200	69,100	67,800	65,800	62,400	57,800
保険料率		9.9%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%

試算結果

ケースⅢ(e)

2028年以降 賃金上昇率：2.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収 入	保険料収入（医療分）	113,500	111,500	113,100	114,800	116,500	118,200
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,700	14,600	15,100	15,500
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	124,700	127,600	130,300	132,400	134,600
支 出	保険給付費	78,300	81,400	84,000	86,700	89,400	92,100
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,500	13,900	14,400
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,700	131,900	135,200	138,600
収支差		5,700	▲ 2,000	▲ 1,100	▲ 1,700	▲ 2,800	▲ 4,000
年度末準備金残高		71,200	69,100	68,100	66,400	63,600	59,600
保険料率		9.9%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%

試算結果

2027年度以降保険料率 **10.0%**

ケースⅠ (c)

2028年以降 賃金上昇率：1.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：2.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 1 0)	2029 (R 1 1)	2030 (R 1 2)	2031 (R 1 3)
収 入	保険料収入（医療分）	113,500	117,400	117,900	118,500	119,100	119,600
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	12,800	13,600	14,100	14,700
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	130,500	131,500	132,900	134,100	135,100
支 出	保険給付費	78,300	81,400	83,200	85,100	86,900	88,600
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,700	14,000
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	127,800	130,200	132,500	134,800
収支差		5,700	3,900	3,700	2,800	1,600	400
年度末準備金残高		71,200	75,000	78,700	81,400	83,000	83,400
保険料率		9.9%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

ケースⅡ (d)

2028年以降 賃金上昇率：1.5% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.4%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 1 0)	2029 (R 1 1)	2030 (R 1 2)	2031 (R 1 3)
収 入	保険料収入（医療分）	113,500	117,400	118,500	119,700	120,900	122,000
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	12,800	13,700	14,300	14,900
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	130,500	132,100	134,200	136,000	137,700
支 出	保険給付費	78,300	81,400	83,600	85,900	88,100	90,300
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,800	14,200
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,300	131,100	133,800	136,600
収支差		5,700	3,900	3,900	3,200	2,100	1,100
年度末準備金残高		71,200	75,000	78,900	82,100	84,200	85,300
保険料率		9.9%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

試算結果

ケースⅢ(e)

2028年以降 賃金上昇率：2.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収 入	保険料収入（医療分）	113,500	117,400	119,100	120,900	122,700	124,500
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	12,900	13,800	14,400	15,000
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	130,500	132,800	135,500	137,900	140,300
支 出	保険給付費	78,300	81,400	84,000	86,700	89,400	92,100
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,500	13,900	14,400
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,700	131,900	135,200	138,600
収支差		5,700	3,900	4,100	3,600	2,700	1,800
年度末準備金残高		71,200	75,000	79,200	82,700	85,400	87,200
保険料率		9.9%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

試算結果

2027年度以降保険料率 **均衡**

ケースⅠ(c)

2028年以降 賃金上昇率：1.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：2.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	113,500	113,800	115,100	117,000	119,000
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,200	14,300	14,700	15,000
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	126,700	127,800	130,200	132,500	134,800
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,200	85,100	86,900	88,600
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,700	14,000
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	127,800	130,200	132,500	134,800
収支差		5,700	0	0	0	0	0
年度末準備金残高		71,200	71,200	71,200	71,200	71,200	71,200
保険料率		9.9%	9.7%	9.7%	9.7%	9.8%	9.9%

ケースⅡ(d)

2028年以降 賃金上昇率：1.5% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.4%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収入	保険料収入（医療分）	113,500	113,500	114,200	115,800	118,200	120,600
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,300	14,400	14,900	15,300
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	126,700	128,300	131,100	133,800	136,600
支出	保険給付費	78,300	81,400	83,600	85,900	88,100	90,300
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,400	13,800	14,200
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,300	131,100	133,800	136,600
収支差		5,700	0	0	0	0	0
年度末準備金残高		71,200	71,200	71,200	71,200	71,200	71,200
保険料率		9.9%	9.7%	9.6%	9.7%	9.8%	9.9%

試算結果

ケースⅢ(e)

2028年以降 賃金上昇率：2.0% 75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の平均伸び率：3.9%

(単位：億円)

	区 分	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
収 入	保険料収入（医療分）	113,500	113,500	114,500	116,600	119,300	122,200
	国庫補助等（医療分）	12,100	12,400	13,300	14,500	15,100	15,500
	その他	800	800	800	800	800	800
	計	126,400	126,700	128,700	131,900	135,200	138,600
支 出	保険給付費	78,300	81,400	84,000	86,700	89,400	92,100
	前期高齢者納付金	12,200	12,300	13,200	13,500	13,900	14,400
	後期高齢者支援金	25,900	27,600	27,000	27,300	27,500	27,700
	その他	4,300	5,300	4,400	4,400	4,400	4,400
	計	120,600	126,700	128,700	131,900	135,200	138,600
収支差		5,700	0	0	0	0	0
年度末準備金残高		71,200	71,200	71,200	71,200	71,200	71,200
保険料率		9.9%	9.7%	9.6%	9.6%	9.7%	9.8%